

平成31年第2回定例会会議録

招 集 年 月 日	平成31年3月7日（木曜日）			
招 集 場 所	伊江村議会議事堂			
開 議	3月11日 10時00分 渡久地政雄議長宣言			
延 会	3月11日 16時46分 渡久地政雄議長宣言			
出 席 議 員 （ 応 招 議 員 ）	1	渡久地 政 雄 議員	7	内 間 広 樹 議員
	2	並 里 晴 男 議員	8	島 袋 義 範 議員
	3	虻 江 修 議員	9	内 田 竹 保 議員
	5	島 袋 勉 議員	10	名 嘉 實 議員
	6	山 城 善 彦 議員	11	亀 里 敏 郎 議員
欠 席 議 員				
本会議に職務のため出席した者の職氏名	議会事務局長 島袋 裕次 君 主 査 蔵 下 慎 君			
地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名	村 長	島袋 秀幸 君	副 村 長	名城 政英 君
	教 育 長	宮里 徳成 君	総務課長	宮城 弘和 君
	政策調整室長	内間 常喜 君	建設課長	金城 和廣 君
	教育行政課長	新城 米広 君	建設課参事	知念 利次 君
	会計管理者	山城 直也 君	農林水産課長	西江 忍 君
	公営企業課長	東江 民雄 君	福祉課長	亀里 裕治 君
	商工観光課長	万寿 祥久 君	住民課長	島袋 英樹 君
	医療保健課長	宮里 政喜 君	農業委員会事務局長	宮里 正邦 君
総務課長補佐	平敷 兼清 君			
議事日程及び会議に付した事件	別紙のとおり			
会議の経過	別紙のとおり			

平成31年第2回伊江村議会定例会議事日程（第3号）

平成31年3月11日（月）午前10時00分 開 議

日程	議案番号	件名
第1	議案第13号	平成30年度伊江村一般会計補正予算（第6号）
第2	議案第14号	平成30年度伊江村診療所特別会計補正予算（第4号）
第3	議案第15号	平成30年度伊江村国民健康保険特別会計補正予算（第4号）
第4	議案第16号	平成30年度伊江村水道事業会計補正予算（第2号）
第5	議案第17号	平成30年度伊江村船舶運航事業会計補正予算（第2号）
第6	議案第7号	平成31年度伊江村一般会計予算
第7	議案第8号	平成31年度伊江村診療所特別会計予算
第8	議案第9号	平成31年度伊江村国民健康保険特別会計予算
第9	議案第10号	平成31年度伊江村後期高齢者医療特別会計予算
第10	議案第11号	平成31年度伊江村水道事業会計予算
第11	議案第12号	平成31年度伊江村船舶運航事業会計予算

○ 議長 渡久地 政 雄 君

ただいまから、第2回伊江村議会定例会、5日目の会議を開きます。

(開議時刻10時00分)

本日の議事日程は、あらかじめお手元に配付したとおりであります。

日程に入ります。

日程第1 議案第13号 平成30年度伊江村一般会計補正予算(第6号)を議題とします。

これから質疑を行います。

歳入、款ごとに質疑を許します。1款村税、1ページから4ページ。1款質疑ございませんか。〔「進行」の声あり〕

進行いたします。3款、利子割交付金、5ページ。〔「進行」の声あり〕

進行いたします。4款、県民税配当割市町村交付金、6ページ。〔「進行」の声あり〕

進行いたします。5款、県民税株式等譲渡所得割市町村交付金、7ページ。〔「進行」の声あり〕

進行いたします。6款、地方消費税交付金、8ページ。〔「進行」の声あり〕

進行いたします。7款、ゴルフ場利用税交付金、9ページ。〔「進行」の声あり〕

進行いたします。8款、自動車取得税交付金、10ページ。〔「進行」の声あり〕

進行いたします。11款、地方交付税、11ページ。〔「進行」の声あり〕

進行いたします。14款、使用料及び手数料、12ページから13ページ。〔「進行」の声あり〕

進行いたします。15款、国庫支出金、14ページから16ページ。〔「進行」の声あり〕

進行いたします。16款、県支出金、17ページから19ページ。〔「進行」の声あり〕

進行いたします。17款、財産収入、20ページ。〔「進行」の声あり〕

進行いたします。18款、寄附金、18ページ。6番 山城善彦議員。

○ 6番 山城 善 彦 議員

美ら島づくり応援寄附金について、2点ほど質疑いたします。

今回200万円の補正であります。これだけ増えたということだと思います。全体的な件数と、それと村関係者以外もいるのか。その人数もお願いいたします。

そして返礼品の種類と人気ランキングとございますか。それをお願いいたします。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

総務課長 宮城弘和君。

○ 総務課長 宮 城 弘 和 君

ふるさと納税に係る御質疑にお答えしたいと思います。件数と金額のほうでございますけれども、3月きょう時点でございますけれども、689件、1,784万3,000円の寄附が寄せられてございます。それと村内以外の方、出身者以外の方ということでございますけれども、今手元にデータはございませんけれども、村内出身者以外の方のほうはほとんど寄附をされているという状況でございます。

それと返礼品につきましては、今は伊江牛、それとラム酒、マンゴー、ラッキョウと、ピーナッツ菓子等の返礼品を協力いただいた皆様に返礼品としてお送りしているところでございます。

先ほどの返礼品のランキングとございますか。どういう返礼品が出ているかということでございますけれども、マンゴーが一番多くて359件、次に伊江牛が78件、次にラム酒が69件、そのほかにつきましては、ラッキョウですとか、ピーナッツ菓子だとか、そういう伊江島の特産物ということになります。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

6番 山城善彦議員。

○ 6番 山城 善 彦 議員

この返礼品については、今全国でもいろいろとあって、大阪では国でも問題になるような商品券の件もありましたが、結構返礼品を見て、気持ちがなびくといえますか。そういうこともあるような感じがしますので、ぜひアピールをうまい具合にを使って、そういうふるさと納税をやればいいのかと思っています。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

18款、ほかにございませんか。〔「進行」の声あり〕

進行いたします。19款、繰入金、22ページ。〔「進行」の声あり〕

進行いたします。21款、諸収入、23ページから24ページ。〔「進行」の声あり〕

進行いたします。22款、村債、25ページ。〔「進行」の声あり〕

歳入、一括して質疑を許します。11番 亀里敏郎議員。

○ 11番 亀 里 敏 郎 議員

13ページ、細節2. の農林水産手数料の堆肥販売料の700万円の減なんですけれども、大変心苦しい質疑になりますけれども、約3分の1のマイナスということで、いろいろと行政も担当も努力していることは承知しておりますけれども、毎年、毎年こうして予算とかけ離れた結果になることが、いつまでも続いては私はいけないと思います。そこで質疑としまして、このマイナス3分の1の当初予算より3分の1もマイナスになるという補正になるという要因は何でしょうか。そして今後、それをどうしても解決していかなければいけないわけですから、何か策はあるかどうか、伺います。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

農林水産課長 西江 忍君。

○ 農林水産課長 西 江 忍 君

大変申しわけございません。本当に当初2万袋、完熟のバラ15キロを2万2,000袋予定でしたが、実績で2万袋と大きく減収といえますか。手数料が販売料が落ちておりますけれども、やはりどうしても農家の皆さんにうまく使ってもらうために今回、去年おとしです。平張りでも巻けるような堆肥散布機といえますか。これも導入いたしまして、何とか花卉農家の皆さんも平張りの中でうまく散布できるような機械も使って散布していただいております。もう少しこの辺をアピールしながら、そしてサトウキビの生産農家の皆さんにも使っていただきたいと思っておりますので、若干、サトウキビについてはまだセーフティーネット、糖業振興協議会の事業がございます。事業が出るのが遅いという話も農家から聞いておりますので、この辺は我々としても県のほうにもお願いいたしまして、圃場をつくる前に何とかその辺の補助のメニューを早目に出していただいて、うまく堆肥ができるような販売促進をやっていながら、もう少し堆肥センターとしても、農林水産課としても、堆肥の販売について営業をかけていきたいと考えております。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

11番 亀里敏郎議員。

○ 11番 亀 里 敏 郎 議員

大変これはハードルの高い問題だとは思いますが、どうしてもクリアしなければいけない課題だと思います。そして以前に、監査委員をしていたころに、皆さんとお話しをしたことがありますけれども、そのときに皆さんからの将来の堆肥の販売について、いいことを言っておりました。といえますのは、「村外に出そう」という。例えば伊是名とか伊平屋とか、という話もありましたけれども、あの話はどうなっています。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

農林水産課長 西江 忍君。

○ 農林水産課長 西 江 忍 君

村外への販売につきましても、堆肥センターから直接、北部でいいますと、堆肥センターを持っていない市町村というのは、伊是名村、伊平屋村はまだ堆肥センターが整備されていないと聞いておりますので、それに向けて随時、今年度も調整はしてきていたんですけれども、今後もうまくお互いの離島市町村ですので、連携しながらうまく販売できるような話をやっているところではございますので、引き続き調整はしていきたいと思っております。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

11番 亀里敏郎議員。

○ 11番 亀 里 敏 郎 議員

ぜひ粘り強く頑張ってください、できましたらもう村内での消費を伸ばさなければいけませんので、やはり使用していただく農家の皆さんと納得いくような肥料づくりも、大事ではないかと思えます。それにはやはり新しい加工の方法等が出てくるんじゃないかと思えますけれども、将来に向けてどうしても克服しなければいけない問題だと思えます。そこで村長としてのアイデアがありましたら、お答え願いたいと思えます。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

村長 島袋秀幸君。

○ 村長 島 袋 秀 幸 君

基本的にまずは伊江村の村営の堆肥センターですから、農家を買ってもらって地力を増進して、農業生産の取得、増大につなげていただきたいというのが最初の建設の理念、そして循環型農業、伊江村の農業や持続的にさらに発展する一つの農業用施設として設置をしております。そういう中で、先ほど来ありますように、堆肥を3割引きで値引き販売しても、なかなか販売増につながっていないという分はしっかりと踏まえながら、今後取り組んでいきたいと思っております。

農林水産課長からもありましたが、私も伊是名の村長、あるいは南大東の仲田村長にも、伊江村の堆肥をぜひ購入していただきたいという旨は、ずっと申し上げてきて、伊是名のサトウキビ事業で見積もりも出して、伊江村のものという話はあったと聞いておりますが、最終的には宜野座村の堆肥センターから購入した話も聞いておりますが、今後会う機会もありますので、その辺は要請もしていただきたいと思っております。

そういう中で今完熟の話ですが、中熟の堆肥につきましては、J Tの日本たばこの沖縄支店の支店長と意見交換会のときにも、原料本部の範囲ですが、ぜひ葉たばこ農家にJ Tとしての堆肥の購入助成が以前はありましたけれども、今は廃止になっておりますので、伊江村として現地としての堆肥の販売助成をまた復活していただきたいというような要請も、去年申し上げたところでございます。それと先ほど農林課長からもありましたが、せっかくサトウキビ事業があって、それで安価で買えるんですが、このサトウキビの圃場をつくるまでにその事業の対象、要請ができないという部分で、なかなか購入できないということもありますから、県のほうに事業の事前着工のお願いを出して、そういう補助対象にできるような方向性で事業の実施ができないか。これも要請をしていきたいと思っております。まずは一般堆肥として、一般農業に使える農家可以使用できる、まずはその堆肥の完成を目指すということで申し上げてきておりますので、葉タバコの皆さん、あるいは花の農家の皆さんに専用といいますか。そこに使いやすいような堆肥をつくってはどうかということ、議会をはじめ農業団体からの提言もありますので、まずはこの伊江島1号をしっかりとつくりながら、その辺の新たな堆肥の製造といいますか。その辺を今後、専門家の意見も聞きながら、しっかりと新しい堆肥も個々の専門農家に合わせた堆肥の製造も、今後一生懸命取り組んでいかないといけないという思いをしておりますので、その辺担当課、あるいは現場、あるいは農業の生産団体とかも、御意見を徴しな

がら、今後一生懸命堆肥センターの経営の安定化に努めていきたいと思っております。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

ほかに質疑ございませんか。6番 山城善彦議員。

○ 6番 山 城 善 彦 議員

堆肥センターについて、予算の中でやろうかと思ったんですが、今はそういう話題になっておりますので、次いでに質疑させていただきます。堆肥センターで、先ほど農林水産課長が言われたとおり、小さいスプレッター、施設の中で使えるスプレッターを入れてから、そういう花卉農家の皆さんとかが利用が増えていると聞いております。やはり、土地利用型という形で多く使ってもらいたいというのがやはり本音だと思うんですが、畜産農家の島牛会あたりが、実際には散布したいと。ところが散布料プラス堆肥代だと高くついて大変だから、逆に言えば堆肥センターでスプレッターを2トンから3トンぐらいの大きいやつを置いていただければ、これを利用してまきたいという話はあるんです。

それで逆に言えば畜産振興のほうに少し戻りますが、今伊江島の牧草地は、ずっと永年作でつくってしまして、ずっと踏んづけてしまして、上のほうが表層が固くなっているわけです。それを今、全国の流れでもそうなんですが、根切りをしてやりますと、堆肥の効果も倍になりますし、化学肥料も半分でいいというような状況が今、北海道あたりでもどんどん出てきて、そういう方向に今進みつつあります。ですから先ほど言ったスプレッターと、その根切り用の機械をぜひ堆肥センターに置いてもらいたいと。やはり畜産農家は個人でこれを買いますと、相当なコスト高になりますし、また使う時期も限られていますので、それを堆肥センターに置いて、みんなに無料貸与するような形を取れば、もうちょっと堆肥販売がうまくいくのかなと思っておりますが、それについてどうですか。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

農林水産課長 西江 忍君。

○ 農林水産課長 西 江 忍 君

私も年明けから、島牛会の若い皆さんとか、畜産農家から、そういった機械があると、もう少しうまく堆肥が利用できるんじゃないかという話は伺っておりますので、まずスプレッターは、私もある程度、機械わかるんですが、根切りの機械がどのような種類があって、村の土地にどのぐらい合っているものなのか、私もまだカタログ等を取り寄せて調べていませんので、これを研究しながら、何とか内部でも調整しながら、本当に導入できるのか。それと農家の皆さんとも和牛改良組合等でも、聞き取りをしながら、どのぐらいの利用があるのか。需要量があるのかということも含めて、今年度精査させていただけないかと思っております。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

休憩します。

(休憩時刻10時21分)

再開します。

(再開時刻10時22分)

6番 山城善彦議員。

○ 6番 山 城 善 彦 議員

これまでも根切り云々ということは、ずっと言われていまして、私たち若いころもいろいろやりました。ところがリッパーみたいなやつでこうひっかけていきますと、全部伊江島の地層は浅いものですから、石がごろごろ出てきて、これ使えないという状況もありました。ところが今、島牛会あたりでいろいろと研究をして、いろいろと調べてみたら、やはりディスク用があったりとか、こう切っていくという状況で、石が上に出ないような状況らしいです。ですからそういったところもありますので、ぜひこれは現実的な対応かと思っておりますので、ぜひ御検討いただきたいと思っておりますし。それと堆肥車について、もし私は今回100トンぐらい自分で散布しましたが、スプレッターを持って行って、職員に積み込みさせてという状況があります。

ところがやはりそうすると、職員がほかの仕事をしていてぱっとまた来たり、いろいろと手間がかかるわけです。そういったところも畜産農家というのは、ほとんどがホイールローダー、シャボを持っています。ですから扱いにも慣れています。逆に言えば自分で積んでもらって、ちゃんとこう計量のところを歩いていて台数を数えさせると。そういう状況をすれば、これは可能だと思いますので、ぜひ検討いただきたいと思います。どうですか。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

農林水産課長 西江 忍君。

○ 農林水産課長 西 江 忍 君

私も勉強不足で根切りをするアタッチメントというんですか、いろんな種類を勉強させていただきたいと思います。また積み込みから散布の流れ、流れにつきましても、いま一度、見直しができないか。堆肥センターとも内部でも調整をしながら、見直しができるのであればどんどん自分たちで積み込みをして、計量して、圃場に運んでもらって散布できるような方法を今年度でいろいろと研究してみたいと思いますので、よろしく願いいたします。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

6番 山城善彦議員。

○ 6番 山 城 善 彦 議員

今、課長のほうから検討していくということではありますが、副村長は向こうの運営委員会の担当でもありますが、それについて、金もかかることですから、どうですか。前向きに検討できそうですか。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

副村長 名城政英君。

○ 副村長 名 城 政 英 君

ただいまのことについては、先ほど農林課長からありましたけれども、私も実際に根切りの機械とか、いろいろ見たことはありませんし、そういった情報も得ていませんので、それはしっかり勉強して、今山城議員からあった件については早速、先ほど課長からありましたように運営委員会で、みんなで情報を共有化して、やはり導入したほうがいいのかどうなのかを含めた中で、また積極的にやっていきたいと思っておりますし、もし導入できるとしたならば、どの事業でどうするかということを含めて、それから導入された後には、ある程度、運営委員会でルールづくりをして、そして皆さんにしっかり情報を共有化していく中で、しっかりとした体制を組みながら、やっていきたいと思っておりますが、しばらく時間がかかるだろうと思っておりますが、ただいまの件については、積極的にまずは検討させていただければと思いますが、運営委員会でもこの件については、どうするかを諮ってみたいと思っています。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

ほかに質疑ございませんか。〔「質疑なし」の声あり〕

進行いたします。歳出、款ごとに質疑を許します。

1款、議会費、1ページ。〔「進行」の声あり〕

進行いたします。2款、総務費、2ページから12ページ。5番 島袋 勉議員。

○ 5番 島 袋 勉 議員

歳出の3ページ、18節備品購入費1103. 新市町村振興宝くじ助成事業の内容について、再度説明をお願いします。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

総務課長 宮城弘和君。

○ 総務課長 宮 城 弘 和 君

ただいまの細節1103. 新市町村振興宝くじ助成金につきましては、今真謝公民館に遊具の設置工事をしてございますけれども、その真謝区への遊具の設置費ということでございます。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

5番 島袋 勉議員。

○ 5番 島 袋 勉 議員

当初、真謝区、西崎区、両区に遊具が入るという説明があったのを私は覚えているんですが、それで真謝区だけになった理由といくら予算がついたのか。それと西崎区は今回入っていないんですが、西崎区にも次年度予定しているのか。それと自分は一回、遊具に関して一般質問をしております。その中で、特に真謝区、西崎区に関しては、遠い場所であるから、区の施設、公民館等の近くに遊具を置くべきではないかということで、質問しました。しかしながら、両区の区長に話を聞いてみると、このぐらゐの予算ではとても大きな遊具が置けないのではないかとこの話を伺っております。村として、この真謝区・西崎区にこれで予算も終わりという考えなのか。それとも継続的にやろうという気持ちはあるのかどうか、お伺いします。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

総務課長 宮城弘和君。

○ 総務課長 宮 城 弘 和 君

今回の真謝区一本に絞ったという理由でございますけれども、当初250万円で2カ所で100万円、1カ所125万円ということで計画をさせていただいていたところでございますけれども、ただし両方区とも御相談させていただいたんですが、なかなか125万円では遊具の設置については、大変厳しいと。子どもたちが求めるような遊具の設置が難しいということで、今回は真謝区一本に絞りまして、250万円の予算で真謝区の意向に沿った遊具を設置しているという状況です。

それと西崎区については来年度、民俗芸能の村踊りの当番区であるということで、その遊具を設置を予定していた箇所に舞台の設置も考えているということで、次年度に回していただきたいという意向もございまして、次年度で西崎区についても、遊具の設置費として、同額の250万円を計上する予定としてございます。

申しわけございません。平成31年度に西崎区も設置をするということで、予算を計上させていただいてるところでございます。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

村長 島袋秀幸君。

○ 村長 島 袋 秀 幸 君

予算のお話ですから、私から答弁をさせていただきます。総務課長からもありましたが、一応今回の250万円で真謝・西崎区の公民館における遊具の設置は完了ということで考えているところであります。平成30年度は真謝区、次年度で西崎区250万円の範囲内で遊具を設置完了という考え方です。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

5番 島袋 勉議員。

○ 5番 島 袋 勉 議員

金額的に250万円でどのぐらゐのものができるかどうか、自分はわからないんですが、実際、真謝区で遊具、どういったものを入れているか。そして西崎区でどういったものを入れるのか。それとミースィ公園にあるジャングルジムといいますか、その一番小さいものでも600万円ぐらゐかかるとこの話を聞いたんです。250万円で本当に各区が要望しているような遊具ができていいのか。区が入れてほしいという遊具が設置されているのであれば、それにこしたことはないんですが、実際区が要望しているような遊具になってい

るのかどうか。お伺いします。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

総務課長 宮城弘和君。

○ 総務課長 宮 城 弘 和 君

真謝区につきましては今、どういう遊具が設置されているのかということも、具体的に資料がないので、お話できないんですが、ただ真謝区についても、真謝区のほうでこの予算の範囲内で、遊具を決めていただいたということで、村からそういう遊具を設置してくださいということではなくて、真謝区の皆さんでお話し合いをされて、遊具の種類を決定していただいたということです。

西崎区においても来年度、西崎区のほうで予算の範囲内で話し合いをしていただいて、設置する遊具は決めていただくというようなことになるかと思えます。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

休憩します。

(休憩時刻10時33分)

再開します。

(再開時刻10時34分)

ほかに質疑ございませんか。2番 並里晴男議員。

○ 2番 並 里 晴 男 議員

歳出3ページの4目財産管理費の中の13節委託料、細節109. 伊江港ターミナル施設改修事業と、次のページの工事請負費まで関連しますが、1点目にこの委託料は減額されていますが、ターミナル改修等の実績経費の委託料だったのか、お伺いします。もし、その実施設計費の委託料だと、図面を描いたのかどうか。この点と。

次の工事請負費と関連しまして、この改修工事を行わないでもそのほうは、空調があるのかどうか。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

総務課長 宮城弘和君。

○ 総務課長 宮 城 弘 和 君

委託料につきましては、当初、改修工事を進めるということで予算計上させていただいておりましたので、それについては管理費ということでございます。実施設計につきましては、もう済んでおりますので、今年度中も多少の実施設計の変更だとかはしていただきましたけれども、それにつきましては、委託料は発生していないということでございます。

それと改修工事につきましては、空調については整備をされておりますので、現在の空調を活用していくというようなことでございます。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

2番 並里晴男議員。

○ 2番 並 里 晴 男 議員

先ほどの委託料、図面は描かれているということの内容でしたが、この図面の内容につきましては、一般質問で一応は団体客などの休憩所として活用する場所を今回、一般質問をさせていただいたわけですが、去年で整備をすると、そこで今年大型連休等にも間に合ったのかなと思いつつ、それでも説明で雨漏りとか、そういった設備関係、それが優先せざるを得なかったという説明でありましたので、ぜひこれは平成31年度予算にも計上されているのを確認しましたが、大型連休は間に合いませんが、夏場の空調も整備されているなら、夏場のそういった団体が休憩ができるように要望をしたいと思えます。具体的な件につきましては、また新年度予算で聞くなり、質疑したいと思えますので、ぜひまた早目の対応をお願いしたいと思えます。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

10番 名嘉 實議員。

○ 10番 名 嘉 實 議員

4ページ、財産管理費の14節使用料及び賃借料、細節8. 借上料これは生コンからの借上料を減額するという説明だったと思いますが、アマギ溜池の跡地と、それから聖苑北側の土地との等価交換が済んだためという説明だったと思いますが、間違いありませんか。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

総務課長 宮城弘和君。

○ 総務課長 宮 城 弘 和 君

議員のおっしゃるとおり、アマギ溜池の跡地と、それとリリーフィールド公園の進入路の西側にありますが、その土地の等価交換を今、進めておりますので、年度内に完了するという事で、このお支払は借上料については減額補正したということでございます。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

10番 名嘉 實議員。

○ 10番 名 嘉 實 議員

年度内に完了するという事ならば、年度中は契約を継続しているということではありませんか。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

総務課長 宮城弘和君。

○ 総務課長 宮 城 弘 和 君

契約自体は今、進んでいるんですが、村のほうがこのリリーフィールド入り口公園の借地をしているので、その分お支払いをするんです。またこのアマギ溜池については、収入はありますけれども、ただこの差については、村のほうで伊江建生コンと御相談いたしまして、今回両方の調整で等価交換をするので、今回は今伊江村は収入もなしにして、向こうもその借上料をなしにして、年度内に等価交換をしようということで協議をしているということでございます。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

10番 名嘉 實議員。

○ 10番 名 嘉 實 議員

私はかつてアマギ溜池に積まれた建設残土を、村がLHDデッキ建設のために無償提供しているということを決算審査特別委員会で指摘をして、翌日からこの運搬は中止されたんですが、アマギ溜池に残されている建設残土、これについてはどういうふうにするつもりなのか。その契約書の中にそういうことが書き込まれているかどうか、契約書はありますか。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

総務課長 宮城弘和君。

○ 総務課長 宮 城 弘 和 君

この契約書につきましては、用地の件についての契約書になりますので、残土については契約書のほうには記載されてございません。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

10番名嘉 實議員の本件に関する質疑は、既に3回になりましたが、会議規則第55条ただし書きの規定によって、特に発言を許します。10番 名嘉 實議員。

○ 10番 名 嘉 實 議員

アマギ溜池の建設残土については、どういうふうにご利用させる予定ですか。ある特定の業者に提供するんですか。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

建設課参事 知念利次君。

○ 建設課参事 知 念 利 次 君

土砂処理に関しては建設課のほうで取り扱っていますので、私のほうから答弁させていただきます。現在、アマギ溜池に積まれています残土に関して、一度運搬をとりやめしていましたが、これに関しては公共事業などに現在、使わせているということであります。

今後道路の農道補修等などには使用させる予定でございます。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

11番 亀里敏郎議員。

○ 11番 亀 里 敏 郎 議員

同じく4ページなんですけれども、工事請負費の細節105. 役場東側の駐車場の工事の500万円のマイナス補正なんですけれども、地権者との折り合いがつかなくて、工事を中断せざるを得ないという説明でした。ずっとこれ気になって、いろいろと議論も議会でもなくてもいろいろ議論を交わしていたんですけども、平成31年度の当初予算にこの工事の予算は計上されていますか。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

総務課長 宮城弘和君。

○ 総務課長 宮 城 弘 和 君

平成31年度予算には、この駐車場用地の整備の予算は計上してございません。ただし相続手続が完了いたしました後に、改めてこの補正で計上をさせていただきたいと考えております。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

11番 亀里敏郎議員。

○ 11番 亀 里 敏 郎 議員

私も確認はしたんですけど、悲しいことに平成31年度の当初予算には計上されていないものですから、この件については、あきらめたのではなくて、あくまでも地権者との折り合いがつけば、この工事を補正するということですよ。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

総務課長 宮城弘和君。

○ 総務課長 宮 城 弘 和 君

議員お説のとおりでございます。今後につきましては、相続手続も村のほうも積極的に御相談をしながら、手続完了後には計上させていただきたいと思っております。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

11番 亀里敏郎議員。

○ 11番 亀 里 敏 郎 議員

少々、質疑の説明が長くなるかわかりませんが、去る議会開会当日、ある村民からそういう話があったらしいです。議会中は議員が駐車場を占領するので、我々村民に大変迷惑をかけているんだということがあったらしいです。私は決してそう思いませんが、あったということで、やはり村民の声は真摯に受けとめなければいけないのが、議員だとも思います。しかしきょう見ますと、案外すいてはいますけど、そういう村民からの要望もあるということは、役場の周辺に駐車場がないということをお願いしたいんだというこ

とを感じているところです。

もう1点、東側の今の予定されている場所の雑木は、2階を超えています。そしてやはり村長としても、お客さんを接待するときに、この雑木に覆われてあまりにも景観上よくない。というのが、純粋な気持ちです。全ての村民にとっても、また庁舎内にいる職員にとってもそうじゃないかと、私は思います。そこでもし、これは用地買収が今年できなければ、せめてこの雑木を伐採することだけは、地権者との話し合いはできないでしょうかね。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

総務課長 宮城弘和君。

○ 総務課長 宮 城 弘 和 君

役場東側の駐車場予定地につきましては、おっしゃるとおり今、雑木があつて環境上も好ましくないという事は承知してございますので、関係者とも御相談をさせていただいて、整備をさせていただきたいと考えております。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

11番亀里敏郎議員の本件に関する質疑は、既に3回になりましたが、会議規則第55条ただし書きの規定によって、特に発言を許します。11番 亀里敏郎議員。

○ 11番 亀 里 敏 郎 議員

ぜひこれは粘り強くやっていただいて、地権者との折り合いがつくまでは、きちんとした土地の売買契約が成立するまでは、せめてさっき言った伐採して、東側をきれいにすることだけはぜひしていただきたいと、強く希望しますけれども、村長いかがでしょうか。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

村長 島袋秀幸君。

○ 村長 島 袋 秀 幸 君

地権者との折り合いは、前の総務課長の担当時代から調整をしまして、折り合いはついています。もう売るということは決まっているんですけども、いかんせん兄弟4人で、代襲相続で4人、8人の要するに相続する権利の方がいるわけです。そういう中でたまたま妹さんが私の中学校の同級生ですので、この前を電話をさせていただきました。大阪に今いますけど、ほとんど兄弟はみんな本土なんです。大阪、兵庫、和歌山と大阪。1人はブラジルのほうにもいましたが、近年、日本に帰って引き揚げてきたということですから、その辺の相続に向けての環境もよくなってきたのではないかと感じております。そういう中でちょっと行き違いがあつたと私は理解しておりますが、相続したら、「売ります」「買います」ということになつていたんですけども、どこが主体的にやるかという部分に、お互いの違いがあつて、村は相続はその相続者の皆さんがやって、できたときに契約して買ひましようということで、私らは思っていました。この前、この同級生に電話をしたときには、「ある程度、村がやってくれるのではないかと感じていた」という感じがあつて、今後、村も一緒に、早目に相続の手助けをしながら、相続をしてやりましようとなつております。兄弟の中の三女のほうに、もう相続して、村と契約するという部分も、この中では決まっているんです。そういうことで今後、事務手続きをしっかりとやっていきたいと思っております。

ある程度、村が主体的にこの相続に向けた書類、その辺のものをつくって、「今後、話をしていきましよう」ということで、この前の電話では確認をしております。まずはその辺をしっかりとできたときに、現状はそういうことだから雑木等については、うちらでどうにかやれたんだけどというお話をしながら、今後に対応していきたいと思っております。現地の管理等はまた伊江島にいる方がしっかりとされていますので、そことも調整をしながら、理解を得ながら相続を早目にし、また現地の今の問題については、現地で管理されてい

る方としっかりお願いをしながら、協議をしながら、今後早目にその土地取得ができるように、そしてなおかつ駐車場は一般財源ですので、相続は早目にできたら、来年度の中でそういう方向性でまたできたときには、議会のほうに予算も提案していければと思っておりますので、ひとつよろしく願いいたします。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

2款、ほかに質疑ございませんか。〔「進行」の声あり〕

進行いたします。3款、民生費、13ページから15ページまで。5番 島袋 勉議員。

○ 5番 島袋 勉 議員

歳出の13ページ、19節の131. に関連して質疑します。この文言からいうと、後期高齢者臨時特別生活支援金になります。昨今、自分のほうに話がありまして、村民から話がありまして、夫婦2人で生活している高齢者の方なんですけど、旦那も足が弱くて、そんなに歩けない。本人も大分足が弱っている。その中で、お子さんは村外にいて、2人で生活しているんだけど、その中で年末の掃除をする場合、どうしても支障が出ていますと。家の中を掃除してはいるんだけど、どうしても高い場所、電気の交換とか、そのときに自分でやりたいんだけど、どうしても階段とか、脚立とか、椅子の上に立って替えないといけないんだけど、これどこに相談していいのかわからない。私たちはわからなくて、連絡するには、民生委員の方とか、社会福祉協議会とかに連絡するのが、何かやりづらい。そういった相談窓口があれば、即できるんだけど、「どうしたらいいですか」という相談を受けました。その管轄が自分自身もその段階でわからなかったもので、高齢者の皆さん、そういった本当に些細なことなんですけど、その相談先というんですか。またどういうふうにやったらいいのかわからないと。そしてそれが頼んだ場合、お金が発生するとか、そういったものもわからなくて、些細なことなんですけど、それをやることによって、1人老人世帯とかが助かるんだけど、そういったものも考えていただけないかという話がありました。その内容が今、現在やられているのかどうか。支援策とか、もしなければ新年度に向けて、窓口とか、そういうものも検討できないかどうか、お伺いします。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

福祉課長 亀里裕治君。

○ 福祉課長 亀 里 裕 治 君

まず初めに、高齢者の独居老人とか、例えば高齢者夫婦の世帯の掃除とか、その辺は現在社協で、シルバー人材を活用して、そういう事業があります。ただし、今おっしゃった相談窓口、その辺を直接、社協に行って、あるいは民生委員からの情報によって、そういうことが実施されているという状況はあります。ただし、今言ったのは相談窓口がないということなので、それによって方法論がわからないというお話だと思いますが、それに対しては、議員お説のとおり、また少し研究させていただいて、相談の窓口、受け付けやすい環境づくりといいますか。例えば現状的には高齢者祝い金とかの配付を、民生委員にお願いしているところがあるんです。それに伴って民生員から声がかかってきたり、現状一番、地域の福祉の原点にいるのは、民生委員の方、その方に一番相談していただいて、役場の福祉課、あるいは社協につなげていくというのが、一番理想的な福祉サービスのあり方かなと思っております。またそれに加えて、相談窓口の設置についても、社協と調整をしながら、今後前向きに検討していきたいと思っております。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

5番 島袋 勉議員。

○ 5番 島袋 勉 議員

ぜひ、お願いしたいと思います。高齢者の皆さん、民生委員にあまり世話になりたくないというか、そういう方も多々いらっしゃるんです。「宇の民生委員、アワリシミティ、ナランムン」と「我慢サーネエ、ナランサーニ」という方もたまにいらっしゃるんですけど、どうしてももしそういった窓口があれば、直接そこに電話

を入れて、気軽に相談できるんだけどという方もおりましたので、ぜひ次年度からは、そういったことも勘案されて、いい方向に検討されるようお願いいたします。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

休憩します。 (休憩時刻10時58分)

再開します。 (再開時刻11時10分)

3款、民生費ございませんか。〔「進行」の声あり〕

進行いたします。4款衛生費、16ページから18ページ。〔「進行」の声あり〕

進行いたします。6款農林水産業費、19ページから24ページまで。2番 並里晴男議員。

○ 2番 並 里 晴 男 議員

2点ほどお伺いします。歳出19ページの農業振興費の中の細節1186. 青年就農給付金事業、これについて事業の説明をお願いしたいことと。それから何人とか、わかるなら、人数を求めます。

次、歳出23ページの工事請負費の、1369. 馬場並里線の事業に関してですが、現在も進められていまして、そのクロキが植栽されて、将来は非常にすばらしい環境になるんじゃないかと考えております。その植栽につきましては、植えた当時から亀里監査委員からも、この植えた後、やはり葉っぱが落ちたりしている状況について、いろいろ指摘があったのかなと思います。工事に関連しますと、本来植栽する管理、工事請負者の管理というのも水をかけたり、除草したりとかという工事の管理はありますが、やはりクロキなどにつきましては、消毒とかも必要な管理のほうだと思います。これまで消毒等についての管理が工事請負者の中ではなかなか気づかないこともありまして、担当課の農林水産課では、担当者が勉強しまして、消毒をし、管理としてやっているはずですが、ぜひその管理の方法につきまして、その必要性があれば、今後も業者も含めて、そういう指導ができないかどうか。この2点をお願いします。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

農林水産課長 西江 忍君。

○ 農林水産課長 西 江 忍 君

歳出19ページの細節1186. 青年就農給付金事業でございますけれども、この青年就農給付金事業につきましては、新規就農者の支援といたしまして、就農初期に最大5年間、年間約150万円の給付する事業でございます。申しわけございません。今、面積の件とか、手元に資料がありませんが、ある程度の面積を確保していて、新規で就農する方々へ給付する事業でございます。45歳までの方々が対象になります。現在10の方が給付を受けております。今年度はさらに3人を追加する予定で今、第1回目審査会は終わりました、今県のほうへ進達、申請する準備をしているところでございます。

次に、歳出23ページの細節1369. 馬場並里線街路樹の整備事業につきまして、クロキ植栽後の管理の件だと思っております。各議員御承知のとおり、事業で植栽しているクロキ、用地取得して植栽している街路樹としてのクロキと、それ以外にも若干、残地等が余った部分につきましては、村単独で植栽を行いながら、クロキ植え付け後、適宜時期を見て、担当が現場を回りながら、消毒、水かけ、あるいは作業員を使いましての除草作業は、行っているつもりではありますが、これを建設事業者へも指導してほしいという旨の質疑だと思っております。その辺は工事完了後、1年間は瑕疵の期間がございますので、この辺もしっかりと業者とも連携を図りながら、管理できるような態勢はすぐにでもつくっていききたいと考えております。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

2番 並里晴男議員。

○ 2番 並 里 晴 男 議員

1点目の新規就農の事業につきましては、農業の形態としまして、新規に農業をやりたいという青年がど

ういうふうな情報を持って新しい農業をやりたいのか、そういう情報発信、例えばイーハッチャーなどにもあるのかもしれませんが、新しい農業をやりたいという青年などの情報発信について、今後ともどういうことをやりたいのか。例えば今進められているアジアン野菜につきましては、新規農業かなど。新しい農業かなと思いますので、そういった対応にぜひ情報発信をしていただいで、多くの青年が農業できるような環境になってほしいと思いますが、その件に関して再度説明を求めます。

そして2点目のクロキの管理につきましては、課長は先ほどおっしゃったような維持管理の方法、植栽につきましては、管理する時期が非常に大切なことで新芽が出るときと、それから夏場はかん水の状況、そういったものが非常に大切でありますから、ぜひ建設課とも連携をとって、指導にあたってほしいと思います。この件につきましてはぜひ次、担当者がまた農林水産課とか、かわった場合にもわかるように、引き継ぎ事項ということまで考えてほしいと思います。その件につきましても、説明願います。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

農林水産課長 西江 忍君。

○ 農林水産課長 西 江 忍 君

1点目、新規就農者のこの事業の周知といいますか、この辺は今のところどちらかといいますと、村民あるいは役場職員が新たに農業をやった方からの相談もありますが見つけて、もしかしたら新規就農者に該当するのではないかということで、一旦役場においていただいて、いろんな資料とか、状況、後継者では新規就農には該当しませんので、新たに本当にやった方を見つけては今、相談して、もしかしたら該当するのではないかということで、資料といろいろお願いしまして、手続しているのが現状でございます。これにつきましては、議員お説のとおり耕種等、あるいは今私が記憶しているのは畜産の事業説明会等では畜産事業の事業説明会等では、畜産の事業のほかにもこの辺の説明をしてはいますが、それ以外にも広報誌、あるいは区長ないし、周りからの情報も収集しながら、こうしていきたいと考えております。

2点目の馬場並里線の街路樹整備につきましては適宜、現場に回ってかん水、あるいは除草作業、消毒等も行っておりますけれども、この辺はどちらかという、マニュアル化といいますか。ちゃんと整備しまして、人事異動等で職員がかわっても、ちゃんと引き継ぎでできるような方法を内部で検討していきたいと考えております。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

5番 島袋 勉議員。

○ 5番 島 袋 勉 議員

歳出の21ページ、細節1437. 島ヤサイ拡大推進事業について、質疑します。

参考資料でも2月23日、24日のイベントの内容に関しての資料も提出されています。その中で3年連続で開催して、ラッキョウのほかにも、トウガンとカボチャも出品されていると記載されていました。この3年連続でやられてその手応えと、それと継続してやっていくのか。それと先ほど並里議員からもありましたが、新たな作物、アジアン野菜も含めて、新たにまたこの3つの品物以外にも、販売といいますか。アピールしていく予定もあるのかどうか、お伺いします。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

農林水産課長 西江 忍君。

○ 農林水産課長 西 江 忍 君

島ヤサイ拡大推進事業につきましては、当然その地域の農産物ヤサイを販路拡大でありますとか、アピールをする事業でございまして、2分の1の補助事業で、県のほうから補助をいただいでいるところでございます。今回につきましても、行政報告にもありますとおり、副村長、議長を含め12人、農家の方が3人、

J A 3人、役場から2人ということで、12人で今回、豊島区の南池袋公園で行っております。イベントにつきましては、報告のとおり結構、大盛況に終わったという報告は受けておりますけれども、ただこれがいつときのピーアールにならないように、もう少し補助率の高い事業があれば、それでも乗り換えて、継続的にやっていけばピーアールができるのかと思っております。なおかつラッキョウ、今度トウガン、カボチャを持っていきましたが、できればそれ以外の農産物についても、どんどんピーアールができていければと考えておりますけれども、どうしても事業費との絡みもあったりして、出ていく職員、あるいは農家の数でありますとか、やはり旅費のこともございますので、この辺は新年度、県とも調整をして、継続してできるものなのか。県とも調整していきたいと思っております。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

休憩します。

(休憩時刻11時23分)

再開します。

(再開時刻11時24分)

農林水産課長 西江 忍君。

○ 農林水産課長 西 江 忍 君

もっと有効な事業を活用しながら、どんどんピーアールができれば、その辺のピーアールから販路拡大につなげていけるのかと感じておりますので、今後とも新たなメニューを探しながらやっていきたいと考えております。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

5番 島袋 勉議員。

○ 5番 島 袋 勉 議員

ピーアール意欲は感じました。予算等に関しては、それは難しいところもあるとは思いますが、直接本土のほうに行かれて、島ヤサイのピーアールをやるというのは、本当にいいことだと思います。沖縄県で伊江村だけが、ピーアール事業を使って、ピーアールしているということですが、村長も行かれたわけですよね。村長も行かれてトップセールスをやってきているわけですし、農産物というのは、やはり消費者のところでピーアールするのが一番大事なことでありまして、特に沖縄県で生産される農産物は、半分以上といますか。これが100%ぐらい内地のほうで出荷されるのが多いです。平成31年度も継続してやっていただきたいというのが、農家の気持ちだと思います。その手応え等に関しても村長、実際行かれてわかると思いますので、トップセールスやる意味もあると思いますので、予算的なものもあるかもしれませんが、関東伊江島城会の皆さんとの交流も含めて、継続するのが一番今からいい活動、ピーアールの活用でもありますし、いい催しだと思いますので、平成31年度以降、村長のほうからもどういった方向で継続していけるのか、伺います。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

村長 島袋秀幸君。

○ 村長 島 袋 秀 幸 君

農林水産課長からもありましたが、拡大推進事業、去年私も参加をしまして、去年は私と前島袋議長も参加しまして、今年は副村長と渡久地議長も、このラッキョウを、南池袋公園でのフェアに参加をさせていただきました。基本的にこの伊江島の特産品のピーアールというのは、日ごろから地道なそういう消費、販売促進の活動が大事だと思っております。県内、県外含めて、そういう中で先ほどありましたように、県の島がんにゅー野菜ピーアール事業、その辺を活用して、県外でのピーアール活動をさせていただいておりますが、今後もその辺の必要性は認めますが、まずは団体の皆さん、J Aの園芸、生産部会、ラッキョウ部会もあります。J Aもあります。J Aもずっと参加していますが、そういう中でお互いが村のこの事業がなけれ

ば、なかなか取り組めるような状況でもありません、正直言って。そういう中で、どのような知恵を出して今後ラッキョウとか、島の特産品を県外で発信していくのは、どういった方法が一番効果的なのか。南池袋公園のフェアなのか、あるいはほかにもたくさんの「よこすか祭り」とか、いろんな祭りがあるんです。依頼もありますので、そういう中で物産センターのラム酒とか、特産品の販路促進で行っていますから、その辺とタイアップして、ラッキョウ、野菜も一緒にやったほうがいいのか。その辺今後の大きな課題だと思っておりますので、その野菜だけの特別な販促活動をやるのか。物産センターも大体2度ほど、島のラム酒を含めた特産品の販売活動、ピーアール活動をやっていますから、そういう中で一体的に今後やったほうがいいのか。その辺は今後、県の補助事業の動向も見ながら、全体的な島の特産品をピーアール、あるいは販売活動をしていく方向性の中で、検討していたほうがいいのか。野菜は野菜でやったほうがいいのかというの、今後J A、あるいは生産組合とも相談をしながら、議論を重ねながら平成31年度の県外での島ヤサイの販売促進、商品ピーアールの事業は、検討をしていきたいと思っています。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

3番 虻江 修議員。

○ 3番 虻 江 修 議員

今の物産フェアに関してですが、一応自分は勉強の意味合いもありまして、今回見させていただいたんです。まだ3回目ということですから、まだまだ試行錯誤するところはあるかと思いますが、島袋議員がおっしゃるように、伊江島のピーアール、もしくは島ラッキョウ含めて、あのイベントはやはりいいことだと思うんです。村長とか農林水産課長のお話ですと、補助金ありきでのお話のように聞こえたんですけども、ただそうじゃなくて、本当に島のことを考えて、島の物をピーアールしたいということであれば、補助事業に頼らず、例えば村費単独でもあの事業は継続すべきだと、私は思いますが、その辺どのようにお考えなのか、お伺いしたいと思います。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

農林水産課長 西江 忍君。

○ 農林水産課長 西 江 忍 君

まずは私のほうから、いつまで、今年度までは県のほうの島ヤサイ拡大推進事業というのがありまして、これに申請したところ、何とか補助をつけてくれたということで、うまく2分の1の補助ではございますが、活用できたのかなと思っております。当然、県のほうでもいろんな見直しがあると思いますが、私ども決して、補助があるから行って、補助がなければ行かないのかということではなくて、本当に村長が前の答弁でおっしゃったように、商工観光課、いろんな物産、加工品等も含めて農産物だけじゃなく、その他の加工品を含めて、大々的に伊江村の何といいますか「物産フェア」みたいな感じでやったほうがいいのか。それとも今回は野菜だけでしたけれども、野菜だけに特化してやるのかというのは、この中でどうしても村のピーアールはやっていかないといけないと思っておりますので、この辺はまた内部でも補助金があるのか、ないのかを含めて、内部で検討していきたいと思っております。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

3番 虻江 修議員。

○ 3番 虻 江 修 議員

今回は豊島区の南池袋公園ということでの開催でしたが、これ自体例えば関東ですと、豊島区でやりますけど、関西のほうに広めるとかということではできないですか。というのは、ここ民泊でいろんな高校生とか、こちらに修学旅行で来ていますけれども、民泊で来るエリアの方々というのはやはり日本全国、北のほうですと東北のほうは自分の記憶では福島県の高校が1カ所あったのは、記憶はしているんですけども、

ほとんどが関東から西のほうなので、東京に限らず、これは関西のほうでも郷友会を生かしながらも、やれる方向は探っていただけないのか。その辺も含めて、再度お伺いします。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

村長 島袋秀幸君。

○ 村長 島 袋 秀 幸 君

ただいまの関東だけではなくて、関西ということでしたが、関西には郷友会の関東伊江島城会の会員はいらっしゃると思いますが、ちゃんとした組織といますか。連絡先も私は把握はしておりませんが、いずれにしても、この議論の中心になっているその島の野菜、あるいは特産品を今後村の大きな一つの事業として、県外に売り込むようなイベント事業、補助事業ありきではなくて、全体的な中で考えたほうがいいのかということでもあります。これは村だけでできるわけでもありませんし、あるいは生産団体だけでもできません。農家だけでもできないし、それを統括しているJAだけでもできませんから、その辺が揃えば、しっかりとしたコンセプトで、どういう目的でどういった感じで、場所を選んでやっていくかという部分を、今後みんなで検討していく必要があると思います。そういう中で、まずは関東でして、次にいろんな全国に広げていこうという話になれば、議論を重ねながらやっていく方向性でやっていきたいと思えますし、先ほどいいお話がありましたが、やはりそれだけ県外から約30校ぐらいの民泊の皆さんが来ますから、そういう発信をしながらぜひ、伊江島のイベントをやるので来ていただきたいという案内もしながら、村の単独事業で大々的にそういうのをやるのであれば、活用しながらやっていく。村の野菜、農業だけではなくて、あるいはもっと伊江島の観光を含めた、イベントを本土のほうで展開していくとなれば、当然村だけではなくて、観光協会、商工会あるいは農業団体、そして当然、議会の皆さんも一緒になって、この持ち方、その辺を今後議論していくような場を、村として作りながら、今後のほうに展開をしたいと思っています。まずは農家の皆さんがみずからそういうところに行って、自分の生産した農産物、あるいは特産品はそれを加工してやっている、そういう事業者の皆さんと一緒に「ぜひやりたい」ということを言ってもらえるようなイベントにできるかどうかというのを、そのイベントの大きな成功の秘訣になろうかと思っています。そういう部分をちゃんと念頭に受けながら、今後県外における補助事業、あるいは村の単独事業を活用した県外野菜、あるいは特産品のピーアールは内部でもしっかりと検討しながら、時期が来たらまたいろんな議会も団体も含めまして、提案をさせていただきたいと思っています。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

3番 虻江 修議員。

○ 3番 虻 江 修 議員

今、村長のほうから前向きな答弁をいただきましたが、いずれこういったものは継続して初めて意味が出てくると思いますので、その辺を踏まえた上で、これから先も未来永劫と言ったら大げさかもしれませんが、そういう気持ちでこの事業を展開していただければと思います。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

村長 島袋秀幸君。

○ 村長 島 袋 秀 幸 君

先ほども申し上げましたが、まずは生産農家、あるいは生産団体としっかり相談をさせていただきながら、継続できるのであれば、そういう方向性で議論を重ねていきたいと思っています。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

7番 内間広樹議員。

○ 7番 内 間 広 樹 議員

歳出22ページ、堆肥センター運営費、細節3. 原材料費の38万円の増額について、再度説明を求めます。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

農林水産課長 西江 忍君。

○ 農林水産課長 西 江 忍 君

細節3. 原材料費の38万円を増額計上してございます。これは31年度から現金での原料買い上げを廃止いたします。それに伴いまして、できれば本来なら現物給付に移行して、新たな年度からは現物給付で堆肥製品、あるいは散布手数料でありますとか、配達手数料で精算していきます。それに伴いまして、これまで過去にふん貯制度を利用しまして、貯めていた農家の皆さんに現金で取るのか。それとも製品で取っていただけるのかというのを聞き取りをした結果、5人の方が「できたら現金での支払いをしてほしい」という要望がございましたので、その分を含めて増額し、農家の皆さんへ年度内で原料買い上げ料の料金を支払っていききたいということでございますので、よろしく願いいたします。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

休憩します。

(休憩時刻11時40分)

再開します。

(再開時刻11時41分)

7番 内間広樹議員。

○ 7番 内 間 広 樹 議員

このふん貯を精算するにあたって、現物給付かあるいは現金還元かということ、本人の意向調査をして増額してあるということで、31年度からは現金還元はしないと、現物給付のみにするというので、よろしいですか。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

8番 島袋義範議員。

○ 8番 島 袋 義 範 議員

21ページの複合作物振興費の委託料、細節1098. 伊江村特産物支援事業について、お伺いします。この説明によりますと、落花生の5種類のを植えたということですが、結果は何か悪かったような説明でしたけれども、もう一回、説明をお願いできませんか。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

農林水産課長 西江 忍君。

○ 農林水産課長 西 江 忍 君

今年度当初から真謝入りロバス停といいいますか、道沿いに圃場がございまして、向こう借りまして、千葉半立(ちばはんだち)、中生豊(なかくてゆたか)、郷の香(さとのか)、おおまさり、あとは在来のもともと島の落花生の5種類を4月から9月にかけて、毎月植え付けをしまして、周年収穫、4月に植えたら8月収穫、5月に植えると9月収穫、その辺の年間を通して収穫ができないかという調査をしたいがために、展示圃を打ちましたが、何とか6月の大雨は残っていたんですけど、9月の24号、25号の連続した1週間で立て続けにきた台風で、ほぼ全滅をしております、実際のところデータがとれていないのが現状でございます。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

8番 島袋義範議員。

○ 8番 島 袋 義 範 議員

これまで昔は伊江島は落花生が御存じのとおりで、各農家の皆さんがそれぞれ自家用も含めて販売、生産されておりましたけれども、住民の買い取り単価が安くなったということで、外国産が入って、近年はほと

んど加工品では島のものはないと。これ時期に少しあるだけで、何とか島のジーマーミをつくれなかと。またつくった場合に、高くで販売できないかという農家の皆さんは希望はされているわけですがけれども、今回、試験栽培されたものについては、島で適するということによってわかってやったのか。それともこれから調べるためにやったのか。その辺をだから何といいますか。量が採れる。また千葉では、機械でみんなやっていますよね。島ではやはりそういう機械をするぐらいでもないけども、そういう機械で労力の省力化することもできないというのが、じくじたるものがあると思いますけれども、今後の課長の見通しとしては、ジーマーミを島でどういうふうに考えておられるのか。また、来年も続ける予定なのか。その辺をお伺いします。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

農林水産課長 西江 忍君。

○ 農林水産課長 西 江 忍 君

私ども今回、ちょっと欲張りすぎて、在来も入れて5種類植えたんですけれども、本来収量調査もまとめて、本当は種類ごとに収量調査、反収もやる予定でございました。本当にこの時期にほとんど千葉県産の種類を種苗を購入して植え付けしたものですから、向こうの本当にデータが土壌も違うので、収量がとれるかというのを基礎資料を集めるためにやったんですけれども、2つの台風で全滅したのが心が痛いんですけれども、できれば次年度に向けても、やはりどうしても伊江島はジーマーミと言われていまして、この辺はどうしても栽培農家も増やして、できればある程度の面積が増えれば機械化を導入し、労力の負担軽減、省力化も図っていきたいと考えております。まずは本当にどのぐらい収量がとれるのかというのを、再度また新しい年度ももう一回チャレンジしていきたいと考えております。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

8番 島袋義範議員。

○ 8番 島 袋 義 範 議員

課長もおっしゃっていますけれども、伊江島といえば「シーマーミ」だれもがジーマーミを思い出すわけだけれども、普通今4月植えて8月と先ほどありましたけれども、島のジーマーミは1月か2月ころに植えて、7月ごろには掘り出して終わるぐらいの、時期が悪かったのかと私は思うんですけども、その辺は周年、収穫できると欲張ったことがよくなかったのではないかと私は思うんですけど、その辺どうですか。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

農林水産課長 西江 忍君。

○ 農林水産課長 西 江 忍 君

この辺も今回の反省を踏まえ、また新しい年度もチャレンジしていきたくて思っております。ただできるというような農家の、先に先行してやった農家が何戸かありまして、「できる」という話も伺ってございましたので、まずは試してみようということで今回、やったのが現状でございまして、また新たな方法、もう少し品種を絞って、新しい年度もやるのか。この辺もまた内部でも新しい年度の展示圃の打ち方といいますか。展示圃の設置の仕方も内部で検討していきたくて思っております。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

ほかに質疑ございませんか。〔「進行」の声あり〕

進行いたします。7款、商工費、25ページ。8番 島袋義範議員。

○ 8番 島 袋 義 範 議員

商工費の賃金、1344. 観光地クリーン事業396万円の減、賃金は各款ともにたくさんの補正予算で減額されています。ざっと計算しただけでも2,000万円近くの。2,000万円余るかもしれませんけれども、この補正予算では2,000万円の賃金、各款とも合計では2,000万円ぐらいの補正になっているけど、そんなにたくさん

の補正だけでも商工観光課の396万円について、説明をお願いします。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

商工観光課長 万寿祥久君。

○ 商工観光課長 万 寿 祥 久 君

こちらの細節1344. 観光地クリーン事業につきましては、商工観光課で担当しています観光地の清掃管理を行う作業員についての賃金でございまして、こちらについては一括交付金を活用して、各観光地の維持管理を努めているところでございます。現状13人の方が作業に従事をしていただいておりますが、当初予算15人で予算計上をしております、年度で2人、若干人数が減ってしまった関係で、この減額補正というような計上となっている理由でございます。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

8番 島袋義範議員。

○ 8番 島 袋 義 範 議員

15人を予定して、13人で済んだと。人を探せないということなのか。13人で足りたということなのか。前回を見てみると、教育委員会でもそうでしたけれども、人が探せなかったということで、それだけ減額になったという2人分、それぞれ2人ぐらいの減、教育委員会を見てもそうですけれども、それだけの人数でできたのに、何で予算計上のオーバー、過剰見積みだったのかと思ったりもするんですけれども、残すということは、それだけでできたということになるわけです。私から言えば。その辺を村長、どうですか。この予算計上の仕方、賃金、年度末までそんなに多く、気になりませんか。今2,000万円余るんですよ。ざっと計算した分でも。その辺をちょっと。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

村長 島袋秀幸君。

○ 村長 島 袋 秀 幸 君

この賃金だけではなくて、しっかりと計算をして、予算計上をして、適正に執行していくというのが、お互いの職員に与えられた業務の執行だと思っております。そういう中で観光地クリーン事業に限っていれば、それはなかなか13人でできたのを、15人にしたというのは過大なのか。15人いれば、もっと観光地をすぐきれいにできたとか、その辺の部分の議論もあろうかと思いますが、いずれにしても、ずっと申し上げているように、経費は少なく効果は、最大の効果を図っていくという部分は、お互いの行政だけではなくて、どんな組織、企業の中でも本旨でありますので、今後そういう中でしっかりと適正な人数を把握して、把握した人数ではどういった業務をしっかりとさせていくんだという部分の指導、監督もしっかりやりながら、人が必要であれば、これだけ必要ですし、このぐらいの人数でできるというのであれば、そういう少ない人数で業務を執行していくように、今後とも庁議等でもしっかりとその辺は議論をしながら、少ない経費で最大の効果を図るような行政の推進にあたっていきたいと思っております。島袋議員の今の御質疑をしっかりと踏まえて、今後の業務の執行にあたっていきたいと。予算の計上もそうですし、業務の執行にもあたっていきたいと思っております。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

8番 島袋義範議員。

○ 8番 島 袋 義 範 議員

今、村長がおっしゃるように13人で清掃するよりも、15人でやったらきれいになると。島がそれだけフラワーアイランド、きれいな島ということをやっているわけだから、できるだけ予算確保されたものについては、ちゃんとして島をきれいにさせていただきたいというのが、それを一番の根本が島は人が少なくなっ

きています。若者が少ないということで、どこでもこの作業人夫については、特殊な技術屋は別ですけども、作業人が探せないというのが、商工観光でもそうだけど、また教育委員会でも、建設でも探せないということが一番の根本であるみたいです。

そこで私、前に提案しましたシルバー人材の活用ということで、シルバー人材センターの立ち上げをやったらどうかという話も、提案もさせていただきましたけれども、そろそろそういうものも考えていて、年代の若い連中だけに頼ることなく、そういう定年後の皆さんの小遣い稼ぎにもなるし、そういう皆さんの利活用を考えていくべきではないかと思っておりますけれども、どうでしょうか。担当はどこかな。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

福祉課長 亀里裕治君。

○ 福祉課長 亀 里 裕 治 君

島袋議員のシルバー人材の活用については、担当課は福祉課かなと思うので、お答えしたいと思います。おっしゃるとおり今、人材不足、現実的に直面していて、それからまた高齢化社会に向かっていくということもあります。シルバー人材のセンターの設置については、議員おっしゃるとおり、時代的にもそういう時代に来ているんじゃないかという私のほうでも考えております。それと加えてまた高齢者福祉の観点から、高齢者の生きがいづくりにも、反映できるんじゃないかということで、社会協議会とも調整をして、検討していきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

村長 島袋秀幸君。

○ 村長 島 袋 秀 幸 君

私からも少し答弁をさせていただきます。以前の議会でも島袋議員からシルバー人材、団体ですか。設立のお話もありましたので、広報をしっかりと、先ほど福祉課長も答えておりますが、高齢者福祉あるいは、今の現状を踏まえて、31年度でしっかり議論をしていきたいと思っております。これまで答えてきたとおり、32年4月から、役場の職員も会計年度職員と新たな制度も入りますので、その辺も踏まえまして、高齢者の皆さんの元気な力を今後の役場の公共施設、観光地を含めた公共施設の施設管理に、高齢者、元気な高齢者の皆さんの力が活用できるような体制づくりに取り組んでまいりたいと思っております。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

休憩します。

(休憩時刻11時56分)

再開します。

(再開時刻13時30分)

7款、商工費、質疑を許します。11番 亀里敏郎議員。

○ 11番 亀 里 敏 郎 議員

26ページ、説明の1427. に関連しまして、マイナス補正が少しもったいないという観点から、御提案とかさせていただきますと思います。今の伊江島の観光名称、湧出そして千人洞、戦跡といいたまいますか、芳魂之塔、旧質屋跡には、英語での説明板があります。しかし私が一番伊江島の観光地といえば、グスクなんですけれども、そこの中腹にあります、チカラタンナーパ碑、それから現天皇の皇太子時代の来村の記念碑には、日本語のみの表示であります。そこで提案したいのは、あと2年もすると本格的なクルーズ船が寄港して、恐らく外国からのお客さんが伊江島にたくさん来るんじゃないかという予測のもとで今、観光振興されていますので、この城山中腹の「チカラタンナーパ」、そして現天皇陛下の皇太子時代の来村記念の碑にも、この日本語以外での説明板をつくったら、いかがなものかと思っております。それにあわせて既存、今あります英語での説明板に加えて、中国語でもそういうことも加えて、説明板をつくったらどうかという感じがしますが、いかがでしょうか。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

商工観光課長 万寿祥久君。

○ 商工観光課長 万 寿 祥 久 君

議員お説のとおり、御指摘いただいたとおり、全て観光地にございますいろいろな日本語で表記しているものがインバウンド対応になっていないという現状は、議員お説のとおりでございます。今後、クルーズ船の入港に伴いまして、多くの特にアジア圏の方々が本村に観光に訪れる機会というのは、当然増えてくるということは予想されますので、英語のみならず中国語のほうでの表記についても、まだまだ整備する必要があるかと、担当課でも認識をしておりますので、今後そういった整備に向けて取り組んでいきたいと思っております。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

6番 山城善彦議員。

○ 6番 山 城 善 彦 議員

25ページの13節の103. 観光ビデオに関連してですが、これ10万円は今年は、この観光ビデオをつくらなかったということだと思いますが、先ほどの亀里議員からもありましたとおり、やはりこれから多言語という形は、検討も必要かと思いますが、以前にその観光ビデオに観光大使を起用してはどうかという話をしたことがあります。それについては検討されましたでしょうか。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

商工観光課長 万寿祥久君。

○ 商工観光課長 万 寿 祥 久 君

こちらの103. につきましては、観光ビデオDVD制作委託料10万円でございますけれども、制作というか、いろいろと修正点があった場合に、修正をしていくというための委託料を計上しておりまして、補正の説明におきましては、今年度その修正部分についてはないということで、減額をさせていただいたということになっています。

次年度につきましては、ハイビスカス園、あと伊江村野球場のほうは、供用開始されますので、その辺もまた当然、観光映像のほうで観光客にごらんいただけるような修正を加える予定ということで考えております。

観光大使の活用につきましては、お二方いらっしゃいますが、観光大使を務められている形で、協力をいただけるかどうか。まだ具体的な大使との御相談というのは、やっていない現状でございますので、そういった露出を御承諾いただけるかどうかも含めて、次年度映像の修正を加える中で、御相談をして、ぜひともピーアールということで協力していただければと思っています。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

6番 山城善彦議員。

○ 6番 山 城 善 彦 議員

観光大使と言われる皆さん、あれだけの知名度を持っている皆さんですので、相当なインパクトがあるのかと思っています。そしてまた実際、新たに任命をするときには、条件といたしますか。そういったものも最初から提示をしてやったほうがいいのかと思います。人気といたしますか。そういった形でいろいろありますので、時期、旬といたしますか。観光大使に旬と言ったら失礼かもわかりませんが、やはりそういったものもあるかと思っていますので、ぜひ検討いただきたいと思っています。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

10番 名嘉 實議員。

○ 10番 名 嘉 實 議員

26ページ、細節1427. 観光PR広告制作事業について、伺います。マイナス135万3,000円の補正ですが、これは「タッチゅん」の関係で、そうだったという説明でしたが、パンフレット等、ガイドブックを作成したということで、定例会初日にパンフレットと伊江島ガイドブック、これが配付されているんですが、このガイドブックの16ページに、歴史めぐりの説明があるんです。5カ所について、説明がありますが、その中の一つ、「ヌチドゥタカラの家」の説明で、ヌチドゥタカラとは、沖縄の方言で『命こそ宝』という意味と説明されています。ヌチドゥタカラとは、和訳の正確な「ヌチドゥタカラ」だそうです。「ヌチハタカラ」は、方言でいえば「ヌチヤタカラ」ではないかと思いますが、どうですか。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

商工観光課長 万寿祥久君。

○ 商工観光課長 万 寿 祥 久 君

議会開始初日にお配りをさせていただきまして、今年度新たに観光向けのガイドブックを作成する中に、議員御指摘の16ページのほうに、「ヌチドゥタカラの家」ということで、歴史めぐりの御紹介ということで掲載しております。その中でヌチドゥタカラは、沖縄の言葉で「命は宝」という表記につきまして、訂正が必要ではないかという御質問だと思いますが、そうですね。いろいろな方に見ていただきながら、制作にあたっておりましたが、この表記については、正式に正しくないということであれば、また確認をさせていただきまして、しかるべき修正のほうを加えていきたいと思っておりますので、御理解をよろしくお願いいたします。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

10番 名嘉 實議員。

○ 10番 名 嘉 實 議員

正しくないということであれば修正をするということですよ。阿波根昌鴻（あはごん しょうこう）さんが書いた本です。課長、これには「命こそ宝」になっています。「ヌチドゥタカラ」です。それで私は、「命は宝」ではなくて、「命こそ宝」これが正確な表記、和訳だと思います。何うんですが、この観光案内板が、村内あっちこっちにあるんですが、案内板にも同じように「命は宝」という表記がされています。案内板は何カ所あるか。それ書き換えすることはできないか。

それともう1点、ガイドブックは何部つくられたのか。再版するなら、訂正して再版すべきではないかと思いますが、どうですか、

○ 議長 渡久地 政 雄 君

商工観光課長 万寿祥久君。

○ 商工観光課長 万 寿 祥 久 君

まず村内、観光案内板がいくつあるかという修正ができるかという御質疑でございますが、こちらにつきましても、正しい表記ということで「命こそ宝」という修正を加えるということで、調査をして何か所か確認をしまして、修正のほうもしたいと考えております。

それと今年度事業で、実際に納品も済んでおりますが、このガイドブックの発行部数につきましては、日本語が1,000部、外国語ということで、韓国語、英語、中国語の簡体と繁体が各500部ずつ、納品していただいているという状況でございます。

修正を伴う再版につきましては、こちらのほうで、一応は今検査を終えた状態で納品した部数が、先ほど申し上げました合計で3,000部、納品していただいております。これを再版するか。その部分を何らかの修正で対応するかについてはまた、納品した事業者と相談してから検討したいと思っております。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

ほかに質疑ありませんか。〔「進行」の声あり〕

進行いたします。8款、土木費、27ページから31ページまで。2番 並里晴男議員。

○ 2番 並 里 晴 男 議員

歳出29ページ、住宅建設費の中の住宅建設事業、現在東江前、城団地（その2）が進められていまして、非常に村民も期待をしているのかと思います。そのような中で、2点ほどお聞きしたいと思います。まず入居予定がいつごろになりそうなのか。それと今回新しい住宅に入る際の家賃算定とかに必要なのかわかりませんが、申し込み者の収入が限度とかがあるのかどうかということを知る範囲でお伺いします。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

建設課長 金城和廣君。

○ 建設課長 金 城 和 廣 君

第2城団地の入居の開始について、お答えします。建設課といたしましては、4月末の大型連休前に募集を開始し、それから5月の中旬ごろまでに募集、締め切りを行いまして、入居者選考を経て6月入居を開始したいと、今考えております。

2点目の家賃額の概算費というんですか、それにつきましては、1階部分の2DK、4戸ございますけれども、2万1,000円から3万1,000円を予定してございます。それから2階、3階の3DKにつきましては、2万4,000円から3万6,000円で予定をしております。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

2番 並里晴男議員。

○ 2番 並 里 晴 男 議員

1点目の入居に関しましては、いろんな形で募集をし、広報していただきたいと思います。

2点目の家賃算定につきましては、初めの算定としては、非常に低額な算定になるわけですが、入居しまして、そして次の年度、1年間過ぎまして、この個人の所得が伸びますと、また家賃算定が変わるという状況になりますが、収入超過といいますか。家賃の収入超過というのは、この1回目のときにいくらぐらい限度で、収入超過ということがありますか。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

建設課長 金城和廣君。

○ 建設課長 金 城 和 廣 君

月額収入が、一般世帯で15万8,000円でございます。それ以上になると、入居はできないということになるかと思いますが、それ以下の範囲内で申し込みをする方は入居できるということで、御理解をいただきたいと思います。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

2番 並里晴男議員。

○ 2番 並 里 晴 男 議員

村民は新しい村営住宅を期待しつつ、やはりそういった条件もあるということも、そのような募集、あるいは申し込みに来たときに、丁寧に説明をしていただきたいと思います。

以上ですが、団地の住居を一生懸命やっただけですが、次年度、川平のほうも団地が予定されていると思います。村長、こういった住居等に対して、何か御意見がありますか、伺います。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

村長 島袋秀幸君。

○ 村長 島 袋 秀 幸 君

公営住宅、村営団地につきましては、若い世代、特に勤労世帯といたしますか、標準世帯、あるいはその中でまた所得の制限もあります、団地に活用しながら、ほかのアパートよりは安いということで感じておりますので、そういう団地にいる間にある程度の将来の計画を立てていただいて、10年から15年後ぐらいの後には、自分のお家を持つような、そういう中で団地を活用していただきまして、世代交替的にまたそこを必要とする若い世帯が来たときには、移行できるような感じの村の村営住宅、公営住宅の今後の活用ができればと思っております。8集落ありまして、7集落には公営住宅、村営住宅がありましたが、今年度の31年度の繰り越し事業で、川平にも村営住宅が設置、建設できるということで、村内くまなく8行政区に村営住宅が設置できるということで、今後その村営の公営住宅が若い皆さんを中心に、大いに活用されていて、生活の安定といたしますか。そういう中でしっかりと生活ができるように、この住宅が一番の生活の基本ですから、しっかりと仕事等で励んでいただいて、将来の人生計画といたしますか。将来計画に村営住宅が大いに貢献、活用されることを望みたいと思っております。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

8番 島袋義範議員。

○ 8番 島 袋 義 範 議員

31ページお願いします。港湾建設費、細節1414。説明ですと、本部港の荷捌き施設だと聞きましたけれども、これはいつごろまでにできるのか。この設置場所とかは、業者とも調整できているのか。県との調整もいろいろとあると思いますけれども、その辺を説明していただけますか。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

建設課参事 知念利次君。

○ 建設課参事 知 念 利 次 君

工事は先週の金曜日に入札が終わりまして、契約を今週いっぱい結ぶ予定でございまして、工事完了は繰り越しいたしまして、31年の8月中旬ごろの予定となっております。業者との調整のほうも終わっております。公営企業課の船舶のほうとも位置確認をいたしまして、確認済みでございます。

用地のほうも、現在の荷捌き施設は、国有施設に設置されてございまして、国のほうからは建ててはいけないというか、無理だということで県有地のほうにセットバックしまして、場所を定めております。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

8番 島袋義範議員。

○ 8番 島 袋 義 範 議員

セットバックするというと、そうなればあの大型の待機所はどうなるんですか。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

建設課参事 知念利次君。

○ 建設課参事 知 念 利 次 君

そのほうも若干、1台分ぐらいのスペースは潰れる予定ですけど、しばらくの間、立体駐車場が完成しましたら、道路側のほうは、車がなくなる予定でありますので、そのスペースも活用できるということで調整しております。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

ほかに質疑ありませんか。〔「進行」の声あり〕

進行いたします。9款、消防費、32ページ。5番 島袋 勉議員。

○ 5番 島 袋 勉 議員

歳出32ページ、18節備品購入費、説明の中で防火服の購入を予定していたが、31年度に補助事業を導入して、再度購入予定であるという説明がありました。それでよろしいのでしょうか。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

総務課長 宮城弘和君。

○ 総務課長 宮 城 弘 和 君

説明のほうでも申し上げましたけれども、消防団安全装備品整備等助成事業というのがございまして、何か輪番制ということになってございまして、伊江村は平成25年度からその事業を活用していないということの報告も受けましたので、31年度が伊江村と他市町村もございしますが、その年に当たるということをお聞きしてございしますので、平成31年度にその事業を活用いたしまして、防火服一式を購入するというところでございます。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

5番 島袋 勉議員。

○ 5番 島 袋 勉 議員

防火服の購入ということですが、消防団の今の活動というのが、台風時も大雨とか、そういったときにも大分活動されているんですが、消防団の皆さんが、台風や大雨のときに出勤しているのを見ると、個人個人、雨具を準備されている方もおれば、雨具なしでそのまま雨に濡れて活動されている方も多々おります。防火服もやはり消防としての一つの備品だと思いますが、活動内容からすると、そういった雨具等も10人分ぐらいは備品として置いておくべきではないかと思うところであります。

それとあと1点、消防団の事務所棟というんですか、それが移転しているという話も聞いているんですが、その説明と、先ほど言いました雨具等の購入も必要ではないかと思っておりますので、質疑します。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

総務課長 宮城弘和君。

○ 総務課長 宮 城 弘 和 君

雨具の件につきましては、平成30年度で消耗品になりますけれども、雨具のほうは、全員には行き届いていないんですが、10着でしたか、そこは購入をして、準備をさせていただいているところでございます。

それと事務所につきましては、事務所といいますか、詰所ということで、旧郵便局のほうを倉庫になってございましたけれども、それを整理して、その半分を消防団員が待機できるような場所ということで、今確保してございまして、現在もそこで詰めたりしてもらっているんですが、今後テーブルだとか、椅子だとか、ちゃんと揃えまして、そのこのほうで消防団の待機場所というか、消防団が会議だとかする場所として活用していくということでございます。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

ほかに質疑ありませんか。〔「進行」の声あり〕

進行いたします。10款、教育費、33ページから41ページまで。9番 内田竹保議員。

○ 9番 内 田 竹 保 議員

39ページ、負担金補助金及び交付金の中で村文化協会の補助金がマイナス、その下にあります負担金、あるいは北部連合への負担金、これは一つの文化協会の関連だということだろうと思っております。この文化協会の設立が当初、今年度で設立するということでしたけれども1年延びて、来年度に設立するということなんですが、1年延びた要因、原因というのは何でしょうか、伺います。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

教育長 宮里徳成君。

○ 教育長 宮 里 徳 成 君

これまで文化協会の会合を持ちまして、ある程度、下準備のほうは進めていたわけなんですけれども、なかなか会長を人選するのに、苦慮しておりまして、今あたっているところでありまして、少し前が見えたのかと思って、また今月中に設立準備委員会も持って、新年度からは早急に開始していければと思っております。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

9番 内田竹保議員。

○ 9番 内 田 竹 保 議員

会長の人選に難航しているということなんです、5月設立総会ということで、説明がありましたが、もうある程度内定といいますか。そういったことはできているのでしょうか。それで5月に設立をするということで説明がありましたけれども。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

教育長 宮里徳成君。

○ 教育長 宮 里 徳 成 君

まだ人選については、発表はできないんですけれども、いろいろほかの組織との調整もありますので、それが済み次第という形に、今考えております。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

9番 内田竹保議員。

○ 9番 内 田 竹 保 議員

会長人事に難航しているということでもありますけれども、また31年度の計画に、予算も計上されておりますけれども、新年度予算の中でも話をしたいと思いますが、この文化協会というのは、北部でも12市町村の中でも、数多くの市町村が文化協会を設立しているわけです。ですから、その辺も踏まえてぜひ、新年度においては設立ができるように万全の体制をしていただきたいと思います。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

村長 島袋秀幸君。

○ 村長 島 袋 秀 幸 君

教育長からも答弁がありましたが、今年度も3月ということで、本来は早目に取り組んで30年度で、文化協会の設立という、みんなでお祝いできればと思っておりましたが、一番の要因はこの会長のいろんな、私も相談を教育長から受けて、今の方が適任ではないかと思っております。まだ正式なオーケーをもらっていないということでございますので、早目に私からも一番の適任者ですので、ぜひ会長を引き受けていただきたいという旨も申し上げながら、会長の人選にあたって、教育長が答弁をしたとおり、5月ごろには文化協会の設立ができるように、村としても教育委員会と連携を図りながら、取り組んでまいりたいと思っておりますので、議会の皆さんも引き続き、文化協会の設立、あるいは設立後の活動について、いろんな方面から御指導、御助言をいただければと思っておりますから、よろしくお願ひしたいと思います。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

11番 亀里敏郎議員。

○ 11番 亀 里 敏 郎 議員

33ページの19節、細節125. 質疑に入る前に断わっておきますけど、私は教育関係に携わる課というのは、これは私たちが一番信頼できる課で、予算執行においても、きちんとした執行のできる課だと、私は今まで大変信頼をしておりました。そこで質疑をさせていただきます。

この細節125. 塾料支援についての390万円のマイナス、そして当初、30年度当初予算が540万円でした。あまりにも執行率の悪さですね、愕然としているところです。もちろん人件費等についても、特にこの補正予算で執行率の悪いのが、教育費が目立ってしょうがありません。そこでこのマイナス390万円の要因、そして執行された額というのは、差し引きしますと150万円ぐらいしかなくなっていません。どういうことが要因なのかを説明していただきたい。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

教育行政課長 新城米広君。

○ 教育行政課長 新 城 米 広 君

この塾料に関しましては、貧困対策ということで、対象となる、と思われる方々を直接面接をしまして、1人ずつお子さんがもし塾料に関して、「補助があるなら受けさせますか」と「塾に通わせますか」ということを直接、調査をしました。その調査をしたときに50人のお子さん、親御さんは20何人だったんですけども、50人のお子さんが「通わせる」と、お子さんを通わせるということだったものですから、こちらのほうで確実に、次年度通うんだなということで、その予算を計上してございました。ですが、実際スタートすると、やる予定だったんだけど、「次の月からやりたい」とか。または「夏休み終わってからさせたい」という話とかが出てきて、それからまたさせるのかなということで、予算をそのまま残して、その1月ごとに「どうですか」という声をかけたりとか、こちらも予算があるものですから、「ぜひ受けさせたらその補助を受けることができますよ」と投げかけたりはしました。ですが、結果としましては、29人の方に通うということで、今も何名か「11月から実は入れました」ということで来たりしているんですが、基本的に予定の数に達していなかったんで、今回減額をさせていただいたところでございます。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

11番 亀里敏郎議員。

○ 11番 亀 里 敏 郎 議員

最初予算計上では50人を予定していたけど、いろいろ話をしていくうちに、最終的に29人になりました。そこで150万円の予算執行しかなかったという御説明ですよね。やはり予算を計上するときには、7割方計算するには、7割方、確約といいましょうか。需要をとって予算を計上すべきだと私は思います。そして皆さんの説明にもこういう保護者の皆さんが納得していたのかどうかですね。恐らく予算計上の際には、皆さん保護者でも話し合いをして、先ほど言ったように7割方は「よし、この事業はいい事業だからやろう」ということだったと思います。しかし実際執行するとき、それだけ30%いかないですね。皆さんの説明にも疑義があったのではないのでしょうか。教育長、いかがでしょうか。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

教育長 宮里徳成君。

○ 教育長 宮 里 徳 成 君

この塾料の支援につきましては、貧困対策として今年度から始めた事業であります。そういうことで当初、1件、1件あたって説明をして受けさせたいという一応、口頭での了解はもらっていたわけでありまして。そういうことで予算の計上はしておりました。しかしながらやはり負担が大きいということなのか。実際には申請がきておりません。そういうことでこの31年度の村長の施政方針の中でも補助率についても、検討をしながら拡充をしていきたいということで、取り組みを強化していくということで今、教育委員会のほうとしては、新年度に向けてまた取り組んでいきます。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

11番 亀里敏郎議員。

○ 11番 亀里敏郎 議員

大事なのは、先ほど個別で了解を得て電話したと。そしてこの予算を計上したと。したけど結果はこうなったということを教育長は言っているんです。これ、大変おかしんじゃないですか。ならばもっと執行率を上げていいんじゃないですか。私は皆さんに説明責任を問われると思いますよ。そしていい事業だからやりたいということも言っていましたよ。だから最後には、負担が大き過ぎるから「やめた」と言う。この執行しかできなかったということは、今説明されているわけです。そして31年度の予算を計上していると。真摯に受けとめて、これを執行していくという今、教育長の話なんですけれども、村長の施政方針にのっかって、こういう皆さんの姿勢だったら、また同じ轍を踏むような気がしてならないんですけど、今年の前年度のこの予算計上のあり方、そして執行率の悪さを勘案して、反省点はないんですか。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

教育行政課長 新城米広君。

○ 教育行政課長 新 城 米 広 君

大変耳が痛いといえますか、かなりこちらのほうも努力はしているんですが、やはり執行率が悪いということで大変申しわけなくも思っておりますが、当初の予算を立てたときには70%ということで立ててはありました。おりましたが、そのシステムの中身を考えるにおいて、塾をたくさん通っている方がいて、そのすべてにおいて補助をするか。それともその中で一番高いものだけを補助をするかということで、最初議論がありまして、そこで最初は全てにおいてやりましょうということ、全ての金額を合算した半額にしましょうということだったんですが、途中やはりその中で多くの人をやり、最初は50人来ると思っておりまして、そこを一番高い塾で通っているもので一番高いものの半額ということで決定をして、スタートしたのが実際でございます。人数も少なくなって今では、全体を足して半額でも可能だったかと思っておりますが、そのときには確約まではいかないんですけれども、「これがあるなら私たちはやりますよ」ということで、丸まづつけているんです。実際あけて、どうして来なかったかという、一番大きな原因は、考えられることは領収書でもってしか払えないんです。行ったか、行ってないかわからないと、渡すことができませんので、なので必ず領収書を持ってきてくださいということをやっていたものですから、やはり最初には支払いというのが出てきます。その最初の支払いというのがどうしても厳しいということで、とてもいいとは思いますが、やはり「今は行かされませんね」ということで、後からこちらからあつせんではないんですが、「どんなですか」「行かせると言っていましたけど、どうですか」という話をすると、「本当は行かしたいんですけどね」と、そこでやはりとまってしまっているというのが実際のところと思っています。

先ほど教育長も申しましたが、次年度は補助率ももう少し上げて、またどのようにしたら、皆さんが受けやすいか。その辺も考えながら、皆さんにせつかつくってもサービスしなかったら意味がないので、そこを何とかできる方法を内部でまた検討しながら進めていきたいと思っております。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

11番亀里議員の本件に関する質疑は、既に3回になりましたが、会議規則第55条ただし書きの規定によって、特に発言を許します。11番 亀里敏郎議員。

○ 11番 亀里敏郎 議員

課長の説明を受けて、すごいいい事業ですので、今運用で少し最初のことだからいろいろあったということで保護者からやりづらい事業だったということ踏まえて、ぜひこれはいい事業ですので、この1年、前年度を踏まえて、また31年度きちんとした保護者がしやすいように、補助金がしやすいいただけるような制度にさせていただくことを切に望みたいと思います。

そして村民は教育にかかわる皆さん、大変信頼していますので、教育長をはじめぜひもう一度、襟を正す

ということも大事ではないかと思えます。以上で質疑を終わります。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

教育長 宮里徳成君。

○ 教育長 宮 里 徳 成 君

新しい事業ですので、再度わかりやすいようにまた保護者の皆さんが取り入れやすいように、職員一同で頑張っていきたいと思えます。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

10番 名嘉 實議員。

○ 10番 名 嘉 實 議員

38ページ、社会教育総務費の19節負担金補助金及び交付金の細節317. 幼児児童生徒バス貸助成金についてですが、36万5,000円の減ということになっています。これは真謝・西崎区の子どもの人数が減ったせいなのかどうか。過大見積もりだったのかどうか、お伺いします。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

教育行政課長 新城米広君。

○ 教育行政課長 新 城 米 広 君

このバス賃におきましては、前年度実績を勘案して基本的に計上してございます。幼・小で枚数として600枚分を当初、考えて計上しておりました。実績としましては400枚ぐらいになる見込みでございます。中学生のほうは、これまでの実績からして55枚、前年度より少なくして55枚として上げたんですが、32枚だったということになります。原因としては、やはりお子さんは天候が悪かったりとかで、車に乗せてきたりしているというのも多々見られたので、そういったことで少なくなったかと考えております。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

6番 山城善彦議員。

○ 6番 山 城 善 彦 議員

40ページの体育施設に関連しまして、B&Gの雨漏りについて、質疑いたします。これまでも雨漏りについてはそれぞれ議員から指摘があったと思えますが、昨年12月に島袋 勉議員のほうからも質疑がありまして、それについては、今度また施設を新たにつくりかえるという答弁がありました。ところがその施設、つくりかえについては、31年度で実施設計をして、32年、33年度でということの答弁がありましたが、それまで2年、3年ずっとこのままで放置するんですか。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

教育長 宮里徳成君。

○ 教育長 宮 里 徳 成 君

これまで基本的な修繕はできないかということで、いろいろと検討してきておりました。そういうことでなかなか原因がつかめなくて、基本的に全体を改修することは、ちょっと無理があるだろうということで、新しい事業では、新しいところに新築していこうということで今、考えております。これから3年間どのような管理をしていけばいいかということも含めて、例えばブルーシートで屋根を覆うことができるのかどうか。そういうことも検討しながら、対策が打てるか進めていければと思っております。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

6番 山城善彦議員。

○ 6番 山 城 善 彦 議員

今、教育長からあったとおりの、ブルーシートで抑えるかという形ですね。やはり応急措置としては、上

から被覆して土のうでもかければ、これは十分に可能なんです。いろいろと各地域、テレビからの放映もありますとおり、台風後、瓦が飛びました。ブルーシートかけました。土のうで抑えますという状況はあるわけですが、だからぜひできることは早目にやってもらって、施設の利用率を高めるということをやっているわけですから、口と行動と合わないといけませんので、ぜひ早急に対応してもらいたと思います、どうですか。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

教育行政課長 新城米広君。

○ 教育行政課長 新 城 米 広 君

全然、対策をしていないわけではなくて、職員のほうでコーキング剤を使って屋根に登りまして、この辺かなということでそこを見えるところとかをしっかりとコーキングはやっております。また先ほどのように、かぶせたほうが良いようなところも、そういう形をとったりしているんですが、それでもやはり雨水というのは、どこから入ってくるかわからなくて、大雨のときには雨漏りがするというのが今の現状で、そうすると中のほうではブルーシートを敷くしかないということで、今取り組んでいるところでございます。今後もそういった見えるといいますか。屋根に登って雨漏りと思われるところはコーキング剤を塗るという形はとっていく予定でございます。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

6番 山城善彦議員。

○ 6番 山 城 善 彦 議員

課長、これまでも毎回、こういう答弁ですよ。ですから今言ったように、上から被覆をすればとまりますよ。これはすぐできることですから、ぜひそれをやってください。箇所を見つけてコーキングでは止まっていないわけですから、これだけ利用率があって、上のジムなんか今はいっぱいですよ。8年連続で特Aランクを目指すというふうになっているわけですから、ぜひ上からブルーシートをかけて、その範囲をかけて、土のうでちゃんとすれば、風でも飛びませんよ。ぜひ、お願いいたします、どうですか。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

教育長 宮里徳成君。

○ 教育長 宮 里 徳 成 君

これまでの応急措置では、なかなかとまっていますので、新たな方法も考えながら対策を練っていきたいと思っています。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

2番 並里晴男議員。

○ 2番 並 里 晴 男 議員

歳出34ページ、学校建設費の工事請負費、101. 伊江工事費について、お伺いします。この工事費は伊江小学校のブロック塀の改修工事費だったと思います。12月に補正をして、子どもたちの安心・安全な教育環境づくりにするんだということで説明があったと思います。そこでお伺いしますが、この3学校のブロック塀についての調査を実施されたと聞いていますが、その調査の報告の中に3学校のブロック塀の改修をしないといけないという判定値があるかと思えます。それ具体的にいろいろとあるんだとしたら、大まかな答弁でいいと思います、まず1点目。

そしてその報告書の中で、優先順位としても記されているかどうか、これが2点目。

3点目で、伊江小学校のこのブロック塀の事業は、いつ行われたかどうか。3点お伺いします。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

教育行政課長 新城米広君。

○ 教育行政課長 新城米広君

ブロック塀の調査をして、その判定値ということでございますが、基本的に西小学校もこのブロック塀自体が、何年であるかというのが、正式には判明しないというところもありまして、ほかの2つの学校もこの業者のほうでは、基本的に3カ所全てにおいて、ブロック塀は改修が必要という判断でおりてきております。特に西小学校は、割れがありますので、一番改修が必要である。次に、伊江中学校である。最後に伊江小学校であるということで、報告は受けております。

3番目は、伊江小学校のブロック塀の工事ということでございますが、文科省のほうで認められるのが、ブロック塀のみということで、擁壁等が認められないことから、伊江小学校のほうをやるということで、最初今年度、補正で上げたんですが、補助率のほうがかなり低くて30%もいかないような形になるものですから今回、調整交付金のほうで80%補助になりますので、そこでやりましょうということで、新年度組み替えをし直しているところでございます。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

2番 並里晴男議員。

○ 2番 並 里 晴 男 議員

先ほど、調査報告書の中で、判定値につきまして、順位判定が、1位は西小学校、2位が伊江中学校、3位が伊江小学校という中で、3番目に伊江小学校が低いわけなんです、それに向けて早目に対応したいという説明を受けているわけですが、なぜ伊江小学校が早目に対応したほうがいいのか。と思ったことを説明していただきたいというのと。

12月のこの議論の中でも、「PTAともよく検討するか」、「話し合ってください」と言いましたが、PTAと話し合ったかどうか、この2点をお伺いします。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

教育行政課長 新城米広君。

○ 教育行政課長 新城米広君

なぜ伊江小学校から早目にしたかということでございますが、先ほども申しましたが、文科省の補助がブロック塀のみを対象としているということで、西小学校は間違いなく擁壁部分までかかってきます。伊江中学校も若干、擁壁がかかりそうな感じもあるんですが、それが大丈夫だったとしても、そこはまた木がありまして、植栽されておりまして、その移植とかがあります。そういったものは全て予算の補助の中には該当しない。「あくまでもブロック塀だけです」ということだったものですから、まずは3カ所やる必要があるのであれば、できるものから先にしましょうということで、伊江小学校は、ブロック塀だけということならできるということで、伊江小学校を進めた次第であります。

PTAのほうに確認ということなんです、村P連の会合で、その話をしました。そのときには、ぜひ早目にできるようにという要望はありました。どこの学校からというのは、こちらできる学校として、伊江小学校からやろうと思っておりますという話をしましたので、まずは全てができるということであつたら、それはよしとしましょうということで、必ずどこを順位別にしてもらいたいということまでは話し合いに上がっておりませんでした。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

2番 並里晴男議員。

○ 2番 並 里 晴 男 議員

先ほどのPTAの件に関しては、3学校全部のことを言っていたのではなくて、やはり伊江小学校のPT

Aと、伊江小学校のブロック塀を改修するとき全面に卒業生が絵を描いてあるので、そういったところの御意見とかも確認してくださいということで、伊江小学校のことを私は質疑をしましたので、そこは誤解のないように、よろしくお願いします。

先ほど、伊江小学校はブロック塀を上からだけの文科省の事業だということで、認識というか、わかりました。しかしながら、新しい年度に予算化してあると思います。そのときに、確か伊江小学校のブロック塀の事業は、調整交付金か何かの事業でやっているかと思っています。そしてその中で、先ほどいった、優先順位からいうと、やはり1位が西小学校なんです。やはり西小学校の全体計画、もちろん下の擁壁、そして私も現地を確認しましたが、ガズィマールとか、トイレがありますが、トイレのほうもいろんな工法によってできるのかと思いますので、ぜひ全体設計をやっていただいて、これは新年度の話ですので、優先的にもう一度検討いただくことができないか、お伺いします。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

教育長 宮里徳成君。

○ 教育長 宮 里 徳 成 君

まだ31年度で今、伊江小学校、西小学校も設計を今上げる予定でいるんですけども、優先順位につきましては、この予算の額等も勘案しながら、全体的に検討していきたいと思っております。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

副村長 名城政英君。

○ 副村長 名 城 政 英 君

並里議員から優先順位という話もございましたが、3学校の全体計画は、31年度で実施計画を含めてさせていただきます。ただ優先順位は先ほど教育長がおっしゃったように、実は西小学校はあのプールがありますね。プールの擁壁と合体している部分があって、どうしてもプールも壊さざるを得ないだろうと予測はできるんですが、ついでにこのプールも実際に使わないということになっておりますので、それも取り壊しをして、プールを壊すときに擁壁まで触らないといけないのかどうかを含めて、今年度で31年度で検討させていただきながら、いくためには、西小学校が優先順位は1番ですが、もしかすると2番目になるかもしれないというような予測が立てられるという説明を今、教育長もしていると思います。そういったことですので、御理解をお願いしたいと思います。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

5番 島袋 勉議員。

○ 5番 島 袋 勉 議員

歳出の38ページ、名嘉議員と一緒に317. 幼児児童生徒バス助成金に関連して質疑します。西小学校、伊江中学校、両方の実際にバスを利用されている児童生徒の皆さんが使われているバス停の位置ですが、西小学校はどの位置で停止する。そして伊江中学校はどの位置で停止する。それとその場所に、屋根つきの休憩所があるかどうか、お伺いします。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

教育行政課長 新城米広君。

○ 教育行政課長 新 城 米 広 君

バスの停留場所でございます。そこは西小学校の場合は、幼稚園の門がございますが、その前側で停まってございます。伊江中学校の場合は、芳魂之塔との間のところ西側、そのほうでバスが停まります。

屋根つきのバス停かということでございますが、屋根はございません。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

5番 島袋 勉議員。

○ 5番 島袋 勉 議員

なぜこの質疑をしたかという、昨今、雨がずっと続いているんですが、自分はよく中学校の後ろの芳魂之塔の場所をよく通るんです。そしたら中学生の皆さんが芳魂之塔の駐車場の入り口でバスを待たれているのを多々見ます。そのときは雨降っていないんですけども、もしこの状況で、通り雨でも降ったら、多分この中学生は、濡れて終わりなんだろうなと。その間はどこに行くんだろうか、バス待っている間、どこに行くんだろうかと思いました。その事業の関係上、そういったものがどこに行くかわかりませんが、せっかくこのバスの助成金を出しているんですが、そういった利用する環境に関しての門までは、全然今は考えられていない状況下であります。ぜひそのバス停に関しては、乗り降り、そのバスを待っている間、待機できる雨よけのバス停が必要ではないかと私は思いますが、どうでしょうか。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

教育長 宮里徳成君。

○ 教育長 宮 里 徳 成 君

西小学校につきましては、バスが来る間、幼稚園のほうで待機しても、十分可能だと思いますので、西小学校のほうはさておき、中学生のものにつきましては、これまでそういう要請もなかったので、認識不足だったということもあります。今島袋議員からもありますとおり、調査をしながら要望等、改善する方法がないかどうか、またバスの会社等も運行上の路線も考えながら、前向きに検討できればと思っております。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

10款、質疑ありませんか。〔「進行」の声あり〕

進行いたします。13款、諸支出金。〔「進行」の声あり〕

休憩します。

(休憩時刻14時31分)

再開します。

(再開時刻14時45分)

歳出、一括して質疑を許します。8番 島袋義範議員。

○ 8番 島袋 義 範 議員

38ページ、海外子弟交流事業について、質疑をいたします。私も海外ブラジル、南米に行かせていただきましたけれども、そのときの懇談会の中でも伊江島へ、何名かの皆さんが行きたいという希望もたくさんあったような気がいたしておりますけれども、なぜか今回、希望者がいなくて80万円もせっかく予算がとられているのに、全額流しているという状況の中で、例えばアルゼンチン、ブラジル、ボリビア、3カ国を回る順番で1人ずつという取り決めがあったと思うんです。そういう人がいなければ、必ずしもこの順番通りではなくて、また募集のとき個々で行けなければ、次はこっちですよと。最初で3カ国1人ずつでも希望を募っておいて、行けなければ、次はあんたですよという、ぜひ1人は来れるような方法をとらないと、最初からアルゼンチンなら、アルゼンチンで決めて、「あなたですよ」と言ってしまったら、もう押し迫ってできなくなったら、また希望者を募るにしても、押し迫ってはまた誰も行けないというのは、これは誰が見たって、すぐ「アニアレー、ナランサヤー」というふうになると思います。そうならないように、最初から、候補者も二、三人、最初から候補者も含めて、希望を募っておいて、せっかく予算がとれるわけだから、ぜひ1人は交流できるように、何らかの方策を今後とるべきではないかと思っておりますけれども、教育委員会どうですか。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

教育長 宮里徳成君。

○ 教育長 宮 里 徳 成 君

今回の南米から研修生は、私も現地に行ってそのときに姉妹2人いて、「行きたい」ということをはっきりありまして、帰りまして、申し込み書も全部送りました。そういうことで、待っていたんですけども、なかなか来ないものですから、催促もしておりました。そういう中でなかなか催促もしてはいたんですけども、時期が来て、アルゼンチンにも本当に遅くなってからだったんですけども、こういう短期間ではできないということもあって、今回は実施することができませんでした。しかしアルゼンチンのほうは、毎年のように今、「行きたい」というのがいるということは聞いております。できれば30年度も派遣をしたいということであったんですけど、せっかくこれまでずっとアルゼンチンのほうが伊江島に来ておりますので、ほかの地区がいましたら、ブラジル、ポリビアのほうからどうぞということで、アルゼンチンの郷友会の皆さんも御理解をいただいていた。そういうことで、できるだけ交代でということにしていきたいと思っております。今回のようなことがないように、前もって取り組みをして、だめな場合は、ある程度の時期で切って、次が対応できるような対策をしていきたいと思っております。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

8番 島袋義範議員。

○ 8番 島 袋 義 範 議員

やはり遠くのほうから来るわけですので、ある程度の期間を置いてしないと、すぐ「来月どうですか」と言われても、これは無理なことだと思いますので、教育長おっしゃったように、やはり期間を置いて募集を早目にしておいていただきたいということ。それとこの希望者がいないのか、希望はするけど、金銭的に余裕がなくて来られないのかどうかという理由もあるかもしれませんので、この場合、これは80万円は来てから支払いするんですよね。だからそこに来るまでは自分で支払いするわけですよね。こっちが飛行機賃を送ってやるんですか。

私が言いたいのは、そういう金銭的なもので来られない理由もあるかもしれないから、こちら金を前もって送って、来やすいように後から請求書を持ってきて、後から精算ですよということをしなくて、前もってこちらから金も送って、来やすいようにしたほうがいいんじゃないかと、私は思いますけれども、どうでしょうか。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

教育長 宮里徳成君。

○ 教育長 宮 里 徳 成 君

飛行機の切符のほうは、現地南米のほうで買ってもらっております。そのほうがまた安くできるということがあります。

それとこちらに来てから、お支払いをしているわけなんですけれども、それは研修生の小遣い等に使うということもありますので、そうしております。それとこちらから送って、向こうで買うのもいいんですけども、こちらに来たときに、レートが日々変わってきていて、非常に不安定であるということで、聞いたら日本円でこちらのほうで払ってほしいという現地の方々の声も今、受けております。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

10番 名嘉 實議員。

○ 10番 名 嘉 實 議員

歳出12ページ、交通安全対策費、需用費ですが、修繕料としてカーブミラーの設置に20万円計上されているんですが、これは何カ所でどこどこかということ。それから私、12月定例会、一般質問で村全体のカーブミラーの損壊場所、それを総点検することを求めたんですが、それをされたかどうかということ。

それと歳出26ページの商工振興費ですが、細節1404. これが推進交付金で434万4,000円、それから15節の

工事請負費で1,336万2,000円の推進交付金が減額になっています。その他に推進交付金で減額になった部分、予算全体としていくらなのかということ。これは推進交付金は単年度で消化できなかった場合は返還するということになっていると思いますが、その額はいくらかということをお聞きします。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

総務課長 宮城弘和君。

○ 総務課長 宮 城 弘 和 君

ただいまのカーブミラーの件でございますけれども、名嘉議員からの御指摘もございましたので、カーブミラーの再度点検をさせていただいております。村内には222カ所のカーブミラーを設置してございますけれども、今回20万円を組み替えてさせていただいておりますが、その前に新規、区長会だとか、地域の皆さんから新規だとか、またこの台風で倒壊した箇所を早目に直していただきたいという要望もございましたので、その新規設置については、7カ所を工事発注をしてございまして、それと修繕につきましても、ミラーが損傷したとか。台風の風でなくなったという4カ所してございます。それと職員によって、このカーブミラーの修正、ゆがみも50カ所程度、修正をしているところでございます。今回の組み替えした分につきましては、区長会からも早急に設置していただきたいという箇所を報告を受けてございますので、そこの2カ所分を今回、組み替えをさせていただいております。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

政策調整室長 内間常喜君。

○ 政策調整室長 内 間 常 喜 君

先ほど議員のほうから、一括交付金についての御質疑がございました。この事業が総務から教育費まで幅広くございます。一つの事業が減ったときに、また一つの事業に財源を充てたりというような財源補正もしてきた関係で、予算の減額としては2億6,000万円ほどございますけれども、この質疑のありました7款のほうでの減額につきまして、すべてが一括交付金、純然たる補助金ではございませんので、一般財源も含まれているような形でございますので、補助金として受ける額を下回って削減されるということではございません。一般財源も含めて減額となってございますので、補助金としては満額、活用できるものと考えております。

予算全体としては、少し計算させていただきたいと思います。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

総務課長 宮城弘和君。

○ 総務課長 宮 城 弘 和 君

今、把握している分で212カ所ございますけれども、職員で回るところについては今、確認漏れはあるかとは思いますが、今把握している部分については、再度確認をさせていただいたところです。その中でもまだゆがみだとか、直せないところもございますけれども、今後誠意をもって順次、ゆがみだとか直していきたいと考えております。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

ほかに質疑はありませんか。〔「質疑なし」の声あり〕

これで質疑を終わります。お諮りします。

ただいま議題になっております議案第13号については、会議規則第39条第3項の規定によって、委員会付託を省略したいと思います。御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。したがって議案第13号については、委員会付託を省略することに決定しました。

これから討論を行います。討論はありませんか。〔「討論なし」の声あり〕

討論なしと認めます。

これから議案第13号 平成30年度伊江村一般会計補正予算（第6号）を採決いたします。お諮りします。本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。したがって議案第13号 平成30年度伊江村一般会計補正予算（第6号）は、原案のとおり可決されました。

日程第2 議案第14号 平成30年度伊江村診療所特別会計補正予算（第4号）を議題とします。

本案について、提案理由の説明を求めます。村長 島袋秀幸君。

○ 村長 島袋 秀 幸 君

議案第14号 平成30年度伊江村診療所特別会計補正予算（第4号）の提案理由を御説明申し上げます。

（歳入歳出予算の補正）第1条 既定の歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ273万7,000円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ3億5,636万6,000円と定めたいと思います。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」によりたいと思います。

詳細については、事項別明細書をもって、医療保健課長から説明をさせたいと思います。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

医療保健課長 宮里政喜君。

○ 医療保健課長 宮 里 政 喜 君

歳入の1ページをお願いいたします。診療手数料の予防接種・検診料等につきましてですけれども、61万9,000円の増額が見込めますので、増額してあります。

歳入2ページをお願いします。過年度収入につきましては1万4,000円の収入がありましたので、増額してございます。それから雑入につきましても163万円の増額が見込めますので、増額補正を実績を勘案しまして、計上してございます。

歳入3ページ、一般会計繰入金ですけれども、減額の500万円、一般会計でも申しあげましたけれども、本予算を診療会計の会計を精査して、繰入金を500万円減額しても、何とか収支ができそうなので減額してございます。

次、歳出のほうをお願いします。歳出1ページ、歳出につきましても、実績を見込みまして増減してございますが、まず給料のほうですけれども、4万6,000円の増額、3月末まで不足が見込めますので、よろしくをお願いいたします。職員手当等につきましては、職員の異動等によりまして、不足が見込めますので、増額をお願いしますが、特に7節の超勤手当80万円の増額ですけれども、これにつきましては、看護師の超勤手当となっておりますが、今年度につきましては、休日の診療、それから夜間の診療について、特に夜間の深夜の診療のほうかふえている傾向がありまして、80万円の増額となっておりますが、そこら辺はまた内容を細かく分析していく必要があるのかと見ております。それから共済費、賃金につきましては、実績を見込みまして減額してあります。14節使用料及び賃借料、19節の負担金補助金及び交付金につきましても、実績を見込みまして増減してありますが、特に家賃借上料については、後期研修医の家賃を計上してありましたが、当初予定していた民宿から、ほかのお客さんとの兼ね合いで、ゆっくり休めないという本人からの要望もありまして、民宿を移った関係で若干、不足が見込めますので、増額をお願いします。それから19節の細節1.市町村総合事務組合負担金、これにつきましては90万9,000円の増額ですけれども、1人分の計上漏れがありましたので、よろしくをお願いします。

2目の透析センター事務費、全体で212万2,000円の減額ですけれども、まず3節の職員手当等につきましては、実績を勘案して減額してあります。それから共済費につきましても、不足が見込めますので、よろし

くお願いします。賃金、旅費につきましては、実績を見込みまして減額でございます。

2ページをお願いします。役務費のコピーチャージ料、それから19節の負担金補助金、それぞれ実績を見込みまして減額してございます。

3ページ、1項医業費の1目診療所医業費につきましては、需用費の医薬材料費、それから13節の委託料、それから14節の使用料及び賃借料、それぞれ実績を見込みまして減額してございます。それから透析センターの医業費、これにつきましても、実績を勘案して増減してありますけれども、特に11節の需用費の消耗品につきましては、3月末までに不足が見込めますので、50万円の増額をお願いします。その他委託料、使用料につきましても、実績を勘案して減額してございます。

次最後の4ページ、予備費ですけれども、本予算を調整しまして33万円を予備費に積み立てて、次の備えたいということでの予備費に計上してあります。以上で、補正予算の説明を終わります。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

これで提案理由の説明を終わります。

これから質疑を行います。歳入一括して質疑を許します。

質疑ありませんか。〔「質疑なし」の声あり〕

進行します。歳入一括して質疑を許します。〔「質疑なし」の声あり〕

質疑なしと認めます。お諮りします。

ただいま議題になっています議案第14号については、会議規則第39条第3項の規定によって、委員会付託を省略したいと思います。御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。したがって議案第14号については、委員会付託を省略することに決定しました。

これから討論を行います。討論はありませんか。〔「討論なし」の声あり〕

討論なしと認めます。

これから議案第14号 平成30年度伊江村診療所特別会計補正予算（第4号）を採決します。お諮りします。

本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。したがって議案第14号 平成30年度伊江村診療所特別会計補正予算（第4号）は、原案のとおり可決されました。

日程第3 議案第15号 平成30年度伊江村国民健康保険特別会計補正予算（第4号）を議題とします。

本案について、提案理由の説明を求めます。村長 島袋秀幸君。

○ 村長 島 袋 秀 幸 君

議案第15号 平成30年度伊江村国民健康保険特別会計補正予算（第4号）の提案理由を御説明申し上げます。

（歳入歳出予算の補正）第1条 既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ6,068万2,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ10億3,311万4,000円と定めたいと思います。2項で、歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」によりたいと思います。

詳細については、住民課長から説明をさせたいと思いますので、よろしく願いをいたします。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

住民課長 島袋英樹君。

○ 住民課長 島 袋 英 樹 君

それでは歳入1ページをお願いいたします。1款1項2目退職被保険者等国民健康保険税11万7,000円の増額につきまして、1節医療給付費分現年課税分1万6,000円の減、2節後期高齢者支援金分現年課税分

8,000円の増、3節介護納付金分現年課税分12万5,000円の増となっております。それぞれ納付実績による計上でございます。

2ページをお願いいたします。6款1項1目保険給付費等交付金6,128万8,000円の計上でございます。1節普通交付金6,175万円の増、2節特別交付金、細節1. 保険者努力支援分78万1,000円の減、細節4. 特定健康診査等負担金31万9,000円の増となっております。すべて県からの交付決定に基づく計上でございます。

3ページをお願いいたします。8款1項1目一般会計繰入金72万3,000円の減でございます。2節職員給与費等繰入金、児童手当支給実績による17万円の減額、4節財政安定化支援事業繰入金55万3,000円の減額は、県からの決定通知に基づく計上でございます。

続きまして、歳出を御説明いたします。1款1項1目一般管理費17万円の減額でございますが、先ほど申し上げました細節14. 児童手当分の支給実績による減額となっております。

2ページをお願いいたします。2款1項1目一般被保険者療養給付費5,600万円の増額でございます。年度末までに不足が見込まれることから増額計上してございます。2目退職被保険者等療養給付費400万円の減、3目一般被保険者医療費100万円の減につきましては、実績見込みによる減額措置でございます。

3ページをお願いいたします。2款2項1目一般被保険者高額療養費1,200万円の増額は、療養の給付費と同様に年度末までに不足が見込まれることから計上してございます。2目退職被保険者等高額療養費100万円の減、3目一般被保険者高額介護合算療養費25万円の減は、それぞれ実績見込みによる減額計上でございます。

4ページをお願いいたします。3款1項1目一般被保険者医療給付費分、補正額ゼロでございますが、財源補正を今回行っております。

5ページでございます。6款2項1目特定健康診査等事業費、細節101. 特定健診委託料67万円につきましては、個別検診を受診する方が増えたことによる今回の増額計上でございます。

6ページをお願いいたします。7款1項1目基金積立金につきましては、財源調整による156万8,000円の減額でございます。

以上で、平成30年度伊江村国民健康保険特別会計補正予算（第4号）の説明を終わります。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

これで提案理由の説明を終わります。

これから質疑を行います。歳入一括して質疑を許します。

質疑ありませんか。〔「質疑なし」の声あり〕

進行いたします。歳出一括して質疑を許します。〔「質疑なし」の声あり〕

質疑なしと認めます。お諮りします。

ただいま議題になっております議案第15号については、会議規則第39条第3項の規定によって、委員会付託を省略したいと思います。御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。したがって議案第15号については、委員会付託を省略することに決定しました。

これから討論を行います。討論はありませんか。〔「討論なし」の声あり〕

討論なしと認めます。

これから議案第15号 平成30年度伊江村国民健康保険特別会計補正予算（第4号）を採決します。お諮りします。

本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。したがって議案第15号 平成30年度伊江村国民健康保険特別会計補正予算（第4号）は、原案のとおり可決されました。

日程第4 議案第16号 平成30年度伊江村水道事業会計補正予算（第2号）を議題とします。

本案について、提案理由の説明を求めます。村長 島袋秀幸君。

○ 村長 島袋 秀 幸 君

議案第16号 平成30年度伊江村水道事業会計補正予算（第2号）の提案理由を御説明申し上げます。

第2条、平成30年度伊江村上水道事業会計予算第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり定めたいと思います。

支出第21款、水道事業費用で、既決予定額が2億1,031万3,000円に、補正予定額がゼロで、計2億1,031万3,000円に定めたいと思います。

第3条で予算第4条括弧書中「資本的収入額が資本的支出額に不足する額4,597万7,000円」を「資本的収入額が資本的支出額に不足する額5,060万7,000円に改め、資本的支出の予定額を次のとおり定めたいと思います。

支出の第41款、資本的支出、既決予定額4,598万5,000円に、補正予定額が463万円、計5,061万5,000円に定めたいと思います。詳細につきましては、公営企業課長から説明をさせたいと思いますので、よろしく願いいたします。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

公営企業課長 東江民雄君。

○ 公営企業課長 東 江 民 雄 君

御説明いたします。3ページ、実施計画明細書で説明いたします。収益的収入及び支出、支出でございます。上段の上の段の21款1項1目1節の受水費につきましては、自己水源池からくみ上げる水を集める取水ポンプ槽の改修工事を行いました。そのためこれまで自己水源から取水しておらず、全量県企業局が購入しており、その費用に不足が生じます。その予算を予備費から組み替えての計画でございます。なお、改修工事は去る3月5日に終えまして、工事の結果、水質に問題がなければ、順次、供給していきたいと考えております。

次、下段の資本的収入及び支出につきましては、1款1項1目1節工事請負費ですが、先ほど説明いたしました取水ポンプ槽の改修工事におきまして、新たに浄水場内で配管バルブが老朽化等により一部、機能していない箇所が見つかっております。その改修費用として計上してありますので、よろしく願いいたします。以上で、水道事業会計補正予算の説明を終わります。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

これで提案理由の説明を終わります。

これから質疑を行います。歳出、質疑を許します。〔「質疑なし」の声あり〕

質疑なしと認めます。お諮りします。

ただいま議題となっております議案第16号については、会議規則第39条第3項の規定によって、委員会付託を省略したいと思います。御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。したがって議案第16号については、委員会付託を省略することに決定しました。

これから討論を行います。討論はありませんか。〔「討論なし」の声あり〕

討論なしと認めます。

これから議案第16号 平成30年度伊江村水道事業会計補正予算（第2号）を採決します。お諮りします。

本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。したがって議案第16号 平成30年度伊江村水道事業会計補正予算（第2号）は、原案のとおり可決されました。

日程第5 議案第17号 平成30年度伊江村船舶運航事業会計補正予算（第2号）を議題とします。

本案について、提案理由の説明を求めます。村長 島袋秀幸君。

○ 村長 島袋 秀 幸 君

議案第17号 平成30年度伊江村船舶運航事業会計補正予算（第2号）の提案理由を御説明申し上げます。

第2条、予算第3条に定められた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正したいと思います。収益的収入、11款船舶運航事業収益、既決予定額8億2,828万6,000円、補正予定額400万円の減、計8億2,428万6,000円。

収益的支出、21款船舶運航事業費用、既決予定額8億2,828万6,000円、補正予定額が400万円、計8億2,428万6,000円に定めたいと思います。詳細については、公営企業課長をもって説明をさせたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

公営企業課長 東江民雄君。

○ 公営企業課長 東 江 民 雄 君

御説明いたします。2ページ、実施計画明細書をお願いいたします。収益的収入及び支出の（収入）でございます。11款1項1目1節、旅客運輸収益は、当初予定より減収が見込まれることから400万円減額となっております。主な要因といたしましては、台風の襲来によりまして、連続で欠航したことが要因だと考えております。

次に（支出）につきまして、21款1項1目10節燃料費、これは船舶の燃料費でございます。407万円を減額し、4目43節の付属施設等減価償却費に付属する7万円の増額をお願いいたします。燃料費につきましては、燃料費の減額改定契約をしてございまして、その減額分です。また減価償却につきましては、昨年度、平成29年度に設置いたしました本部港の音響機材の償却費分が増加してございます。

以上で、伊江村船舶運航事業会計補正予算（第2号）の説明を終わります。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

これで提案理由の説明を終わります。

これから質疑を行います。

収益的収入及び収益的支出、一括して質疑を許します。

質疑ありませんか。〔「質疑なし」の声あり〕

これで質疑を終わります。お諮りします。

ただいま議題となっております議案第17号については、会議規則第39条第3項の規定によって、委員会付託を省略したいと思います。御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。したがって議案第17号については、委員会付託を省略することに決定しました。

これから討論を行います。討論はありませんか。〔「討論なし」の声あり〕

討論なしと認めます。

これから議案第17号 平成30年度伊江村船舶運航事業会計補正予算（第2号）を採決します。お諮りします。

本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。したがって議案第17号 平成30年度伊江村船舶運航事業会計補正予算（第2号）は、原案のとおり可決されました。

政策調整室から答弁漏れがございましたので、答弁させます。政策調整室長 内間常喜君。

○ 政策調整室長 内 間 常 喜 君

先ほど名嘉議員のほうから一般会計補正予算で一括交付金の総額につきまして、御質疑がございました。補助金額が2億6,200万円ございますけれども、この補助金額に係る村単独予算、いわゆる裏負担、一般財源を含む金額は3億4,300万8,000円を見込んでございます。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

休憩します。 (休憩時刻15時23分)

再開します。 (再開時刻15時35分)

日程第6 議案第7号 平成31年度伊江村一般会計予算を議題とします。

本案について、提案理由の説明を求めます。村長 島袋秀幸君。

○ 村長 島 袋 秀 幸 君

議案第7号 平成31年度伊江村一般会計予算の提案理由を御説明申し上げます。

(歳入歳出予算) 第1条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ58億2,100万円と定めたいと思います。2項 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第1表 歳入歳出予算」によりたいと思います。

(地方債) 第2条 地方自治法第230条第1項の規定により起こすことができる地方債の起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、「第2表 地方債」によりたいと思います。

(一時借入金) 第3条 地方自治法第235条の3第2項の規定による一時借入金の借入れの最高額は、5億円と定めたいと思います。

(歳出予算の流用) 第4条 地方自治法第220条第2項ただし書の規定により歳出予算の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定めたいと思います。

(1) 各項に計上した給料、職員手当及び共済費(賃金に係る共済費を除く。)に係る予算額に過不足を生じた場合における同一款内でのこれらの経費の各項の間の流用。

6ページをお願いいたします。第2表 地方債。地方債の目的 7 臨時財政対策債、9,000万円、10 辺地対策事業債で、伊江小学校教員宿舍整備事業など、ほか6事業で2億7,360万円、13 緊急防災・減債対策事業債で、学校ブロック塀の改修工事で810万円、合計3億7,170万円を起債をして、事業執行に充ててまいりたいと考えております。

起債の方法、利率、償還方法については、ここに記載のとおりでございます。

なお詳細につきましては、事項別明細書をもって、各担当課長から説明をさせたいと思いますので、よろしくをお願いをしたいと思います。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

住民課長 島袋英樹君。

○ 住民課長 島 袋 英 樹 君

それでは事項別明細書をもちまして、御説明申し上げます。歳入1ページをお願いいたします。1款1項1目個人、1億1,791万5,000円の計上でございます。1節、現年度課税分で1億1,686万3,000円、納税者1,753人、徴収率97%を見込み計上してございます。2節滞納繰越分、徴収率42%を見込み105万2,000円を計上しております。2目法人、1,070万3,000円の計上は、1節、現年課税分で1,070万2,000円、前年度実績を勘案いたしております。78社の法人を見込み計上してございます。2節、過年課税分につきましては、費目存置でございます。

2ページをお願いいたします。2項1目固定資産税1億7,059万1,000円の計上は、1節、現年課税分で1億6,871万8,000円、徴収率94%を見込み、計上してございます。2節滞納繰越分、徴収率25%を見込み187万3,000円を計上しております。2目国有資産等所在村交納付金999万4,000円の計上は、1節、交付金999万

3,000円は、前年度の実績を勘案し計上しております。2節納付金は費目存置となっております。

歳入3ページ、3項1目軽自動車税2,645万6,000円の計上は、細節1. 現年課税分で課税台数3,926台で、徴収率98%を見込み、計上してございます。細節2. 環境性能割につきましては、伊江村税条例等の一部改正でも御説明いたしました、今年度10月からの自動車税取得税の廃止に伴い軽自動車税に環境性能割が導入されます。過去3年間の新規移動の平均台数に、県より示された1台当たりの課税額を乗じた241万1,000円を計上しております。2節滞納繰越分3,000円は徴収率47%を見込み計上してございます。

4ページをお願いいたします。4項1目たばこ税、1節現年課税分は30年度実績を勘案し、2,000万7,000円の計上でございます。

歳入5ページ、5項1目鉱産税も、30年度実績を勘案し、14万1,000円を計上してございます。

6ページをお願いいたします。6項1目特別土地保有税2,000円は、1節、2節ともに費目存置でございます。

歳入7ページです。2款2項1目自動車重量譲与税は、3,175万1,000円の計上でございます。

8ページをお願いいたします。4項1目航空機燃料譲与税は、費目存置でございます。

9ページをお願いいたします。5項1目地方揮発油譲与税は1,202万2,000円の計上でございます。

歳入10ページをお願いいたします。6項1目森林環境譲与税22万9,000円の計上でございます。この譲与税は、新年度から新たに創設となる税となっております。平成36年度から個人住民税とあわせての賦課徴収がスタートしますが、それまでの期間は譲与税での収入受け入れとなります。

11ページをお願いいたします。3款1項1目利子割交付金27万7,000円の計上でございます。

12ページをお願いいたします。4款1項1目県民税配当割市町村交付金62万9,000円を計上してございます。

13ページをお願いいたします。5款1項1目県民税株式等譲渡所得割市町村交付金70万6,000円の計上。

14ページをお願いいたします。1目地方消費税交付金7,126万6,000円の計上は、1節、細節1. 地方消費税交付金3,979万9,000円、細節2. 社会保障財源化分3,146万7,000円を計上してございます。社会保障財源化分につきましては、すべて3款1項4目の国民健康保険会計繰出金へ充当しております。

15ページをお願いいたします。7款1項1目ゴルフ場利用税交付金164万4,000円の計上でございます。

歳入16ページをお願いいたします。8款1項1目自動車取得税交付金1,009万4,000円の計上でございます。なお、歳入7ページの自動車重量譲与税から、歳入16ページの自動車取得税交付金までは、県から譲与、あるいは交付される交付金で、沖縄県の算定による見込み額通知に基づきまして、予算を計上してございます。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

政策調整室長 内間常喜君。

○ 政策調整室長 内 間 常 喜 君

17ページをお願いいたします。9款1項1目国有提供施設所在市町村交付金、本年度予算7,597万円、対前年度比較で21万2,000円の増額となっております。細節1. 助成交付金5,124万円、細節2. 調整交付金2,473万円でございますが、いずれも前年度の交付実績を勘案して計上してございます。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

住民課長 島袋英樹君。

○ 住民課長 島 袋 英 樹 君

18ページをお願いいたします。10款1項1目地方特例交付金47万9,000円の計上は、1節細節2. 地方税等減収補てん臨時交付金で、住宅借入金等の税額控除分の減収補てん分の交付金でございます。過去3カ年の平均を見込み計上してございます。

19ページをお願いいたします。2項1目特別交付金は、費目存置でございます。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

総務課長 宮城弘和君。

○ 総務課長 宮 城 弘 和 君

20ページをお願いいたします。11款1項1目地方交付税2億400万円は、対前年度比1億591万3,000円の増額でございます。1節、普通交付税18億4,000万円につきましては、地方財政対策の概要や、これまでの実績を勘案した結果、1億591万3,000円の増額計上となっております。2節特別交付税2億円につきましては、過去6年間の実績や特殊財政需要などに鑑み、前年度同額を計上してございます。

21ページでございます。12款1項1目交通安全対策特別交付金につきましては、前年度同額を計上してございます。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

福祉課長 亀里裕治君。

○ 福祉課長 亀 里 裕 治 君

歳入22ページをお願いします。13款分担金及び負担金、2項1目民生費負担金、1節児童措置費負担金、細節2. 職員給食代246万円の計上は、保育士20人、臨時職員21人分の給食代を1食当たり250円での計上でございます。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

住民課長 島袋英樹君。

○ 住民課長 島 袋 英 樹 君

同じく1目民生費負担金、7節、細節1. 軽度生活援助個人負担金1万4,000円の計上は、平成30年度実績を勘案し、計上してございます。平成30年12月末現在、利用者数は2人でございます。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

教育行政課長 新城米広君。

○ 教育行政課長 新 城 米 広 君

3目教育費負担金、1節学校給食費負担金、細節1. 小学校給食費及び細節2. 中学校給食費につきましては、全児童生徒の給食費の半額助成を実施しておりますので、小学生は「3,800円」が「1,900円」となり、中学生は「4,500円」が「2,250円」となります。

また、子育て支援として第3子以降の給食費を免除しておりますので、助成額の総額は732万9,000円を計上してございます。人数としまして、小学校が211人、中学校が118人で積算しております。

細節3. 幼稚園給食費につきましては、これまでどおり3,000円の3分の2を助成しておりますが、平成31年度から2年保育がスタートし、4歳児分が追加されますので、85万円の助成となります。園児数につきましては85人で計算しております。細節4. 細節5. につきましては、実績見込みにて計上してございます。細節6. 給食費過年度分につきましては、滞納分全額を計上してございます。2節預かり保育費負担金、細節1. 預かり保育料保護者負担分180万円につきましては、幼稚園での預かり保育の免除額表の階層区分にて計算し、その90%の見込額にて計上してございます。

細節2. 預かり保育食事代24万5,000円につきましては、1食350円を20日計算でいたしますと、1月7,000円となります。「7,000円」を「4,000円」免除しまして、保護者負担は「3,000円」となります。なお食事代は給食のない夏期休暇の8月のみとなります。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

医療保健課長 宮里政喜君。

○ 医療保健課長 宮里政喜君

歳入22ページ、衛生費負担金ですけれども、3万円の計上ですけれども、これは前年度と同額を計上してございます。未熟児療養医療費負担金ということで、よろしくお願ひします。

○ 議長 渡久地政雄君

総務課長 宮城弘和君。

○ 総務課長 宮城弘和君

23ページでございます。14款1項1目総務使用料6万5,000円につきましては、細節1. コピー使用料、細節2. 印刷器具使用料の前年度実績を勘案して計上してでございます。

○ 議長 渡久地政雄君

福祉課長 亀里裕治君。

○ 福祉課長 亀里裕治君

2目民生使用料435万9,000円、対前年比392万8,000円の大幅減額につきましては、細節1. 保育所使用料において、2019年10月から実施が見込まれます。3歳以上幼保無償化に伴うものでございます。細節2. 福祉センター使用料につきましては、費目存置としております。

○ 議長 渡久地政雄君

住民課長 島袋英樹君。

○ 住民課長 島袋英樹君

同じく3目衛生使用料495万1,000円の計上は、1節、細節1. 伊江村立聖苑使用料94万5,000円でございます。30年度と同額を計上してございます。

○ 議長 渡久地政雄君

建設課長 金城和廣君。

○ 建設課長 金城和廣君

同じく1節の細節2. 狂犬病予防注射登録手数料でございますが、230頭の登録と、新規30頭の計上でございます。

細節4. 産業廃棄物処分場使用料は、前年度実績を踏まえ計上してございます。2節の細節1. 村営墓地永代使用料は、4区画分の計上でございます。

○ 議長 渡久地政雄君

医療保健課長 宮里政喜君。

○ 医療保健課長 宮里政喜君

戻りまして、衛生使用料、1節の衛生使用料の保健師住宅使用料ですけれども21万6,000円、これも前年度の同額で計上してございます。

○ 議長 渡久地政雄君

商工観光課長 万寿祥久君。

○ 商工観光課長 万寿祥久君

4目商工使用料628万4,000円の計上につきましては、1節商工使用料、細節1. 施設清掃管理料から細節7. 印刷機使用料につきましては、前年度実績を勘案しての予算計上となっております。

○ 議長 渡久地政雄君

建設課長 金城和廣君。

○ 建設課長 金城和廣君

5目土木使用料2,370万2,000円、対前年度比243万6,000円の増額でございます。1節、細節1. 村営住宅

使用料2,320万2,000円で、新設の第2城団地12戸を含む92戸の管理戸数の使用料を計上してございます。2節の滞納繰越分は、前年度実績を踏まえ計上してございます。3節につきましては、費目存置でございます。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

教育行政課長 新城米広君。

○ 教育行政課長 新 城 米 広 君

6目教育使用料、1節学校使用料、細節1. 学校体育館使用料は実績見込みを計上してございます。3節社会教育使用料は、実績見込みを計上してございます。4節保健体育使用料、細節1. 海洋センター使用料及び細節2. 多目的屋内運動場使用料につきましては、前年度実績見込みにより計上してございます。細節3. 野球場使用料30万円につきましては、新規ということもありまして、予測がつかないので、多目的屋内運動場を参考として計上してございます。

歳入24ページをお願いします。5節教員住宅使用料につきましては、西小学校、第1教員宿舍が新築となり、月額の家賃が「6,000円」から「9,000円」になりましたので、その分を増額計上してございます。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

農林水産課長 西江 忍君。

○ 農林水産課長 西 江 忍 君

7目農林水産使用料1,000万円の計上は、1節細節2. ハイビスカス園入園料の計上でございます。平成25年度から平成29年度の過去5カ年間の平均入場者数が4万7,619人でございます。平均入場者数のうち、一般を40%見込み、1万9,048人、入園料500円で952万4,000円、中高生を7%と見込み、3,333人、入園料200円で66万6,600円、民泊の中高生を45%見込み、2万1,429人、入園料100円で214万2,900円、小学生を5%で見込み、2,381人、入園料100円で23万8,100円、年間1,257万1,600円の入園料の収入を見込んでおります。月にしますと、月120万円で今年の5月中旬の落成式後、入園料を徴収する予定ですので、今年度は1,000万円の収入を見込んでおります。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

住民課長 島袋英樹君。

○ 住民課長 島 袋 英 樹 君

25ページをお願いいたします。1目総務手数料250万4,000円の計上でございます。1節徴税手数料75万5,000円は、細節1. 税・所得等証明手数料から細節4. 督促手数料まで、過去5年平均の90%を見込み、計上してございます。2節戸籍住民基本台帳手数料174万9,000円は、細節1. 戸籍手数料から細節4. 諸証明手数料まで、30年度実績の80%を見込み計上してございます。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

建設課長 金城和廣君。

○ 建設課長 金 城 和 廣 君

2目衛生手数料1,156万円の計上でございます。1節、細節1. 細節2. 細節3. まで、前年度実績を踏まえ計上してございますが、細節2. につきましては、指定ごみ袋の販売手数料で、大中小合わせて19万8,000枚を計上してございます。細節3. の内訳といたしまして、アルミ・スチール、段ボール、敷料、古紙類等の販売手数料を計上してございます。次に3目建設手数料、1節、2節とも費目存置でございます。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

農林水産課長 西江 忍君。

○ 農林水産課長 西 江 忍 君

4目農林水産手数料1,171万4,000円の計上は、1節、細節1. メジロ飼養登録票の交付手数料、10人分で

3万4,000円を計上してございます。2節、3節は堆肥センターの堆肥販売料及び配達散布料ですが、袋詰め堆肥1万6,000袋、中熟バラ堆肥1,500トン、完熟バラ100トンなどの販売を計画し、1,016万8,000円を計上してございます。また平成28年度から実施しております30%助成での販売料としての計上してございます。細節3. 配達散布料は、配達と散布手数料を合わせて900トンを見込み、151万2,000円を計上してございます。目計で対前年度比645万8,000円の減額につきましては、堆肥販売手数料の減額が主な要因でございます。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

福祉課長 亀里裕治君。

○ 福祉課長 亀 里 裕 治 君

歳入26ページをお願いします。15款国庫支出金、1項1目民生費国庫負担金1億5,352万9,000円、対前年比560万7,000円の減額です。内訳につきましては、2節児童手当国庫負担金で328万6,000円の減。6節身体障害者福祉費国庫負担金で232万1,000円の減額でございます。2節児童手当国庫負担金、細節1. 3歳未満被用者732万6,000円は、社会保険加入者に係る部分で、事業主45分の21、国が45分の16、地方で45分の8と複雑な補助率となっております。実績を勘案しての計上です。細節2. 3歳以上中学校修了前被用者1,890万円についても、社会保険加入者分ですが、この区分には事業者負担は発生しません。細節3. 非被用者1,908万円については、国民健康保険加入者に係る計上してございます。細節4. 特例給付金28万8,000円については、所得制限に係る区分でございます。細節2. から細節4. まで、それぞれ実績を勘案しての計上で、補助率は国3分の2、地方3分1でございます。

6節身体障害者福祉費国庫負担金、細節2. 自立支援医療費国庫負担金1,244万2,000円は、医療費の自己負担分を公費で賄う制度で、人工透析、心臓手術などにかかる更生医療、育成医療の計上してございます。細節3. 補装具給付費国庫負担金87万7,000円は、補聴器、車椅子、装具、義肢などの給付に係る負担金の計上してございます。細節6. 療養介護医療費国庫負担金81万円につきましては、障害者施設、入所者の医療に係る自己負担分を除いた医療費の計上してございます。細節7. 障害福祉サービス費国庫負担金9,225万円については、村内外の障害者福祉施設の入所費及び利用料の計上してございます。細節9. 地域生活支援給付費国庫負担金155万6,000円については、移動支援や紙おむつ、人工肛門、排尿などの補助具、ストーマほか、日常生活用具の給付に係る計上してございます。細節2. から細節9. まで、それぞれ国2分の1、県と村が4分の1の補助率でございます。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

医療保健課長 宮里政喜君。

○ 医療保健課長 宮 里 政 喜 君

同じく歳入2目の衛生費国庫負担金、2節の母子保健衛生費負担金ですけれども、細節2. 未熟児養育医療費負担金、これは国が2分の1、そして県と市町村が4分の1の負担ですけれども、30万円。前年度同額で計上してございます。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

住民課長 島袋英樹君。

○ 住民課長 島 袋 英 樹 君

3目保険基盤安定負担金834万7,000円の計上してございます。1節、細節1. 保険基盤安定国庫負担金でございます。国保保険者支援分を計上してございます。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

福祉課長 亀里裕治君。

○ 福祉課長 亀 里 裕 治 君

歳入27ページをお願いします。1目民生費国庫負担金、1節児童福祉補助金30万円のうち、細節2. 防音事業関連維持費補助金25万円は、中央保育所分の計上でございます。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

医療保健課長 宮里政喜君。

○ 医療保健課長 宮 里 政 喜 君

同じく児童福祉補助金の細節9. 子ども・子育て支援金ですけれども、この事業は保健師による新生児訪問の事業でございますが、5万円、前年同額で計上してございます。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

福祉課長 亀里裕治君。

○ 福祉課長 亀 里 裕 治 君

4節障害者福祉費国庫負担金1,000円は、新規の項目で毎年行われます法改正に備えた予算措置でございます。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

医療保健課長 宮里政喜君。

○ 医療保健課長 宮 里 政 喜 君

同じく27ページの衛生費国庫補助金、1節の健康増進対策費補助金ですが21万4,000円、疾病予防対策事業費補助金ですけれども、この事業につきましては、健康づくりのボランティア活動、ボランティアの育成等を支援する事業でございます、2分の1の補助率でございます。21万4,000円の計上でございます。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

建設課長 金城和廣君。

○ 建設課長 金 城 和 廣 君

同じく2目3節清掃費国庫補助金83万円の計上でございますが、細節90. 合併処理浄化槽の設置事業の補助金でございます。5人槽の5基で2分の1の補助でございます。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

農林水産課長 西江 忍君。

○ 農林水産課長 西 江 忍 君

3目農林水産業費国庫補助金7,938万4,000円の計上は、1節細節18. 沖縄製糖業体制強化事業1,600万円は製糖期間中に製糖工場の間で雇用する季節工の寄宿舍整備に係る補助金の計上でございます。国庫80%でございます。詳細につきましては、歳出で御説明させていただきます。

2節、細節3. 農山漁村振興交付金（農泊推進対策）650万円は、一般向けの体験や観光メニューの開発、受け入れ態勢の整備を構築する事業でございます。同じく細節4. 農山漁村振興交付金（地域活性化対策）450万円は、アジア野菜栽培農家に対しまして、防風ネット等の設置対策を支援してまいります。細節3. 4. とともに国庫100%の事業でございます。

3節、細節2. 畜産総合施設整備事業5,238万4,000円の計上は、北部連携特別振興事業で採択が予定されております畜産総合施設整備事業に係る国庫補助金を計上してございます。これも同じく細節のほうで説明させていただきます。国庫80%でございます。目計で対前年度比3億4,850万6,000円の減額につきましては、伊江島ハイビスカス園整備事業の完了によります減額が主な要因でございます。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

建設課長 金城和廣君。

○ 建設課長 金 城 和 廣 君

4目土木費国庫補助金1,106万9,000円の計上でございますが、2節、細節4. 第2城山団地の集会施設整備に係る補助金でございます。細節5. 住宅リフォームの省エネバリアフリー対象工事に係る国庫補助金で2分の1の補助でございます。細節6. 新たに建設された公営住宅第2城山団地において、公営住宅法に基づき算定される近傍同種家賃と入居者の負担する家賃との差額について、受け取ることができる交付金でございます。交付対象期間は10年でございます。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

教育行政課長 新城米広君。

○ 教育行政課長 新 城 米 広 君

5目教育費国庫補助金2,755万7,000円、対前年比648万9,000円の減額でございます。1節教育費補助金、細節1. 要保護児童生徒援助費補助金及び細節2. 特別支援教育就学奨励費補助金につきましては、実績見込みにより計上してございます。細節4. 防音事業関連維持費補助金につきましては、3学校と2幼稚園を含めた5施設の空調稼働経費の補助金として、前年度実績を勘案し計上してございます。細節11. へき地児童生徒援助費補助金は、小・中学校の心臓検診事業と、修学旅行費事業、離島高校生就学支援費事業の3つがございます。それぞれ心臓検診事業3万2,000円、修学旅行費事業3学校で407万2,000円、離島高校生就学支援費事業127人が対象で1,524万円となります。細節24. 村内遺跡発掘調査事業補助金につきましては、前年度に引き続き具志原貝塚の資料の整備及び報告書作成を行います。文化庁補助で事業費の80%補助となります。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

政策調整室長 内間常喜君。

○ 政策調整室長 内 間 常 喜 君

6目特定防衛施設対策交付金でございます。1節特定防衛施設対策交付金3億3,616万7,000円につきましては、前年度の交付実績を勘案して計上してございます。事業の詳細につきましては、歳出科目で事業執行の担当課長から御説明させていただきたいと思いますが、事業一覧につきましては、議員の皆様にお配りしてございます当初予算要求説明資料、こういったファイルがございますが、その政策調整室の欄を御参照ください。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

建設課参事 知念利次君。

○ 建設課参事 知 念 利 次 君

同じく6目、2節まちづくり支援事業補助金につきましては、総合運動公園整備事業の3億8,582万3,000円の計上でございます。内訳につきましては、野球場整備工事の平成29年度債務負担行為の平成31年度分の3億1,372万7,000円、屋内体育施設の実施設設計費分の7,209万6,000円の計上で、補助率が75%であります。なお、事業の詳細につきましては、歳出で説明したいと思います。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

総務課長 宮城弘和君。

○ 総務課長 宮 城 弘 和 君

7目総務費国庫補助金、1節総務費補助金、細節15. 番号制度整備費補助金161万6,000円につきましては、中間サーバープラットフォーム整備に係る、国庫補助金でございます。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

住民課長 島袋英樹君。

○ 住民課長 島 袋 英 樹 君

細節17. 通知カード等関連事務交付金99万9,000円は、個人番号カード作成に係る、国からの交付金で通知に基づき計上してございます。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

政策調整室長 内間常喜君。

○ 政策調整室長 内 間 常 喜 君

2節北部振興事業補助金の、細節3. 多目的交流センター整備事業の4,133万3,000円は、合宿施設の実施設計を行うための計上で、詳細については、歳出で申し上げます。

28ページを飛ばしまして、29ページ、15款3項1目総務費委託金82万9,000円のうち、細節1. 施設区域取得事務委託金といたしまして70万円を計上しており、前年同額での計上でございます。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

住民課長 島袋英樹君。

○ 住民課長 島 袋 英 樹 君

同じく細節7. 中長期在留者事務委託費12万9,000円は、外国人の在住居住地届出の事務に要する委託費でございます。30年度実績を勘案し計上してございます。2目民生費委託金180万円の計上は、1節、細節1. 国民年金事務委託金178万7,000円でございます。30年度実績を勘案し計上してございます。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

福祉課長 亀里裕治君。

○ 福祉課長 亀 里 裕 治 君

同じく2節、児童福祉事務委託金1万3,000円は、特児扶養手当9人分の事務委託料の計上でございます。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

農業委員会事務局長 宮里正邦君。

○ 農業委員会事務局長 宮 里 正 邦 君

3目農林水産業費委託金41万円の計上でございます。内訳としましては、農業者年金業務委託金41万円、30年度実績を計上しております。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

福祉課長 亀里裕治君。

○ 福祉課長 亀 里 裕 治 君

歳入30ページをお願いします。16款県支出金1項1目2節児童手当県負担金1,035万9,000円、細節1. から細節4. まで、歳入26ページ、15款で触れました、県の費用負担分の計上でございます。5節身体障害者福祉費、県負担金5,396万7,000円、細節2. 自立支援医療費県負担金から、細節8. 地域生活支援費県負担金まで、実績を勘案した計上で、2節同様、県負担分4分の1の計上でございます。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

医療保健課長 宮里政喜君。

○ 医療保健課長 宮 里 政 喜 君

同じく16款1項2目衛生費県負担金ですけれども、細節2. 未熟児養育医療費負担金、これにつきましては県の負担分でございます、4分の1の計上でございます。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

農業委員会事務局長 宮里正邦君。

○ 農業委員会事務局長 宮 里 正 邦 君

同じく3目農林水産業費県負担金119万4,000円の計上でございます。内訳としましては、農業委員会交付

金119万4,000円のうち、農業委員会組織関係交付金が119万3,000円、農地利用最適化交付金が費目存置1,000円を計上しております。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

住民課長 島袋英樹君。

○ 住民課長 島 袋 英 樹 君

4目保険基盤安定負担金3,639万4,000円の計上は、1節細節1. 保険基盤安定県負担金2,420万5,000円は、国民健康保険特別会計へ、細節2. 保険基盤安定負担金（後期高齢者）会計1,218万9,000円は、後期高齢者医療特別会計へ、それぞれ繰り出す県負担金の計上でございます。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

政策調整室長 内間常喜君。

○ 政策調整室長 内 間 常 喜 君

31ページをお願いいたします。16款2項1目総務費県補助金、本年度2億8,956万3,000円、前年度比較で2,368万5,000円の増額となっております。うち細節1. 土地利用規制等対策費交付金2万8,000円につきましては、前年度同額計上。一つ飛んで、細節1186. 沖縄振興特別推進交付金につきましては、2億8,560万8,000円の計上で、前年度より2,360万8,000円の減額となりました。事業の詳細につきましては、歳出科目で事業執行の各担当課長から御説明申し上げますが、事業一覧は、当初予算要求説明資料別冊を御参照ください。細節1225. 沖縄県町村支援事業費補助金は、費目存置でございます。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

総務課長 宮城弘和君。

○ 総務課長 宮 城 弘 和 君

同じく総務費、県補助金の細節53. 地方バス運行対策補助金につきましては、前年度補助金の実績を勘案いたしまして392万6,000円を計上してでございます。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

福祉課長 亀里裕治君。

○ 福祉課長 亀 里 裕 治 君

2目民生費県補助金1節老人福祉費補助金31万5,000円、実績見込みによる計上でございます。2節社会福祉費補助金、細節3. 重度心身障害者（児）医療費補助金450万円、村と県の折半で補助率は2分の1でございます。細節10. 子どもの貧困対策推進交付金596万1,000円、内容につきましては、各担当課にて、歳出にて御説明いたします。3節飛ばしまして、5節母子父子福祉費県補助金28万8,000円は、ひとり親世帯の医療費の自己負担分を県と村が助成する制度で、それぞれ2分の1補助でございます。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

医療保健課長 宮里政喜君。

○ 医療保健課長 宮 里 政 喜 君

同じく31ページの2目民生費県補助金、3節、細節3. 子ども・子育て支援事業5万円ですけれども、これにつきましては、先ほど国庫のほうでも説明しましたが、保健師による新生児訪問事業でございまして5万円、前年度同額で計上してございます。それから細節4. こども医療費補助金につきましては、前年度の実績を勘案しまして350万円の計上でございます。

3目衛生費県補助金、1節健康増進事業費補助金でございまして、前年度の実績を勘案しまして64万8,000円の計上でございます。次飛ばしまして、5節自殺対策緊急強化補助金、これにつきましても、自殺対策緊急補助金で、県の補助金ですけれども、これにつきましても、前年度の実績を勘案しまして19万円の

計上でございます。それから9節へき地診療所等設備整備費補助金、これにつきましては1,161万円の計上ですけれども、新年度におきまして、診療所の胃カメラ、電子内視鏡これを既に長年経過しておりますので、新たに買い替えたいということでの計上でございます。それから10節の離島患者等支援事業補助金ですが、21万7,000円の計上ですが、これにつきましては妊婦定期健診、それから妊婦の出産待機時の宿泊助成金等の補助事業でございますけれども、前年度の実績を勘案して21万7,000円の計上でございます。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

建設課長 金城和廣君。

○ 建設課長 金 城 和 廣 君

戻りまして4節清掃費県補助金、細節1. 海岸漂着物対策事業費補助金で296万8,000円の計上でございますが、前年度実績を踏まえ計上してございます。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

農林水産課長 西江 忍君。

○ 農林水産課長 西 江 忍 君

4目農林水産業費県補助金3億8,584万6,000円の計上は、1節、細節64. 農業経営基盤強化促進事業から、細節129. 管理体制整備促進事業までは、各事業とも、前年度実績並びに事業計画等に基づく予算計上でございます。その中でも細節112. 農業次世代人材投資事業につきましては、青年就農給付金事業からの事業名の変更によるものでございます。現在10人、30年度で3人追加され、13人になる予定でございます。

歳入の32ページをお願いいたします。各節の事業の中で増減の大きい事業といたしましては、細節139. 農業基盤整備促進事業（西部西地区）1億3,561万円で、対前年度比8,786万円の増額、細節140. 団体営農地保全整備事業1億461万6,000円、対前年度比1,831万4,000円の減額となっております。細節136. 災害に強い栽培施設の整備事業補助金、細節144. 産地パワーアップ事業は、事業計画確定後に予算措置を行いますので、費目存置としてあります。細節147. 海外研修生受入支援事業23万5,000円の計上は、海外からの研修生2人を受け入れたい旨の申請がございまして、計上してございます。細節148. 農業基盤整備促進事業（東江上第3地区）7,000万1,000円は新規地区として、北部連携特別促進事業で採択が予定されております事業で、団体営農地保全整備事業と同様に防風施設や水兼農道等を整備してまいります。目計で、3,256万2,000円の減額につきましては、特定地域経営支援対策事業の款項による減額が、主な要因でございます。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

農業委員会事務局長 宮里正邦君。

○ 農業委員会事務局長 宮 里 正 邦 君

同じく2節農業委員会費補助金73万円、内訳としましては機構集積支援事業補助金を、前年度交付決定額を計上しております。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

商工観光課長 万寿祥久君。

○ 商工観光課長 万 寿 祥 久 君

5目商工費県補助金9万1,000円の計上ですけれども、細節17. 消費生活相談事業補助金でございます。名護市で開設をしております北部12市町村広域の消費生活相談窓口に際する市町村負担分の県補助金となっております。県からの内示による計上でございます。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

建設課長 金城和廣君。

○ 建設課長 金城和廣君

同じく6目土木費県補助金613万1,000円の計上でございます。うち1節、細節2. は、県からの通知に伴いまして計上してございます。細節3. 住宅リフォームの省エネ、バリアフリー対象工事に係る県の補助金の計上で、4分の1の補助率でございます。

○ 議長 渡久地政雄君

総務課長 宮城弘和君。

○ 総務課長 宮城弘和君

同じく土木費県補助金の細節5. 県空港管理事務移譲交付金につきましては、前年度実績を踏まえまして543万8,000円を計上してございます。

○ 議長 渡久地政雄君

教育行政課長 新城米広君。

○ 教育行政課長 新城米広君

7目教育費県補助金8,636万3,000円の計上でございます。1節教育費補助金、細節7. 離島高校生修学支援費事業は、県補助4分の1補助の計上でございます。細節11. 村内遺跡発掘調査事業補助金は、県補助3.25%でございます。細節14. 伊江小学校教員宿舍整備工事補助金は、75%補助でございますが、実際の工事面積ではなく、文科省が認めた面積に文科省基準単価を掛けまして、算出された金額の75%となります。よって実質的には対象事業費の62%程度になると見込んで計上してございます。

○ 議長 渡久地政雄君

総務課長 宮城弘和君。

○ 総務課長 宮城弘和君

33ページをお願いいたします。16款3項1目総務費県委託金、1節総務費委託金、細節1. 自衛官募集業務委託金は、前年同額の計上でございます。一つ飛ばしまして、3節統計調査費委託金、細節2. 諸統計調査委託金につきましては、漁業センサス、工業統計調査、学校基本調査等が実施されることから113万8,000円を計上してございます。同じく5節選挙費委託金につきましては、細節6. 衆議院議員選挙事務委託金288万1,000円、細節17. 参議院議員選挙事務委託金363万1,000円を計上してございます。

○ 議長 渡久地政雄君

住民課長 島袋英樹君。

○ 住民課長 島袋英樹君

戻りまして、2節、細節1. 徴税费委託金525万9,000円は、県民税の賦課徴収に関する事務経費として、1件当たり3,000円の1,753人を見込み計上してございます。4節戸籍住民基本台帳費委託金7万9,000円は、細節1. 人口動態調査委託金1万9,000円、細節2. 旅券発給事務委託金6万円は、前年度実績を勘案して計上してございます。

○ 議長 渡久地政雄君

福祉課長 亀里裕治君。

○ 福祉課長 亀里裕治君

2目民生費県委託金、細節2. 母子福祉資金貸付事務委託金、費目存置としております。

○ 議長 渡久地政雄君

農林水産課長 西江忍君。

○ 農林水産課長 西江忍君

4目農林水産業費県委託金170万1,000円の計上は、1節、細節80. ミバエ地上防除事業42万2,000円、細

節82. さとうきび生産見込み調査事業 7万9,000円、細節83. さとうきび優良種苗安定確保事業120万円は、それぞれの事業実績を勘案し計上してございます。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

建設課長 金城和廣君。

○ 建設課長 金 城 和 廣 君

6目土木費県委託金501万1,000円の計上でございます。1節、細節2. 及び細節4. は県からの委託金で、前年度実績を踏まえ計上してございます。細節5. につきましても、前年度実績を踏まえ計上してございます。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

総務課長 宮城弘和君。

○ 総務課長 宮 城 弘 和 君

歳入34ページでございます。17款1項1目財産貸付収入、1節土地建物貸付収入、細節1. 施設提供賃貸料では、実績を勘案して6,837万2,000円の計上でございます。細節2. 土地貸付収入は、等価交換でアマギ溜池の跡地分を減額いたしまして、貸付収入は176万円を計上してございます。細節3. 施設提供使用料、行政財産分で1,810万4,000円の計上でございます。細節4. 建物貸付収入は、前年度同額の137万8,000円を計上してございます。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

商工観光課長 万寿祥久君。

○ 商工観光課長 万 寿 祥 久 君

同じく細節5. 伊江島はにくすに施設貸付収入270万円につきましては、ターミナル棟に今、借りておりますテナント4件の前年実績を勘案しての計上となっております。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

会計管理者 山城直也君。

○ 会計管理者 山 城 直 也 君

2目利子及び配当金437万8,000円の計上でございます。前年度275万2,000円の減額となっておりますが、細節1. 株式配当金6万3,000円の増額、細節2. 基金利子においては、金利の低下の影響により、前年度より281万5,000円の減額計上となっております。ちなみに主な取り引きのある金融機関の金利ですが、0.165から0.060となっております。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

総務課長 宮城弘和君。

○ 総務課長 宮 城 弘 和 君

35ページをお願いいたします。18款1項1目寄附金細節1. 一般寄附金につきましては費目存置でございます。3目総務費寄附金の細節1. ちゅら島づくり応援寄附金につきましては、前年度同額の1,500万円を計上してございます。4目教育費寄附金につきましては、費目存置でございます。

36ページでございます。19款2項1目財政調整基金繰入金1億9,466万6,000円につきましては、本予算の財源不足分を補うため繰り入れる措置でございます。対前年度比で2億764万2,000円の大幅減額となっておりますけれども、ハイビスカス園整備事業、西小学校教員宿舍整備事業、野球場整備事業の事業完了と、地方交付税の増額によるものでございます。

2つ飛ばしまして、5目減債基金繰入金は、前年度同額を計上してございます。次に9目ちゅら島づくり応援基金繰入金470万円は、前年度比488万1,000円の減額になってございますけれども、ふるさと納税一括

代行業務費への充当見直しによる減額でございます。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

教育行政課長 新城米広君。

○ 教育行政課長 新 城 米 広 君

同じく3目芸能振興基金繰入金は、村民俗芸能発表会へ補助金としての繰入金でございます。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

建設課参事 知念利次君。

○ 建設課参事 知 念 利 次 君

同じく4目未買収道路用地取得基金、1節未買収道路用地取得金500万円の計上でございますが、前年度比500万円の減額計上でございます。なお、この事業は平成25年度から購入事業を進めてきましたが、これまでは、事業と関連する未買収用地を取得してきましたが、近年事業絡みの未買収用地がなかなか少なくなった現象がありまして、範囲をなかなか決められない状況にありまして、予算の消化がしきれない状況にありまして、予算を流すことが多々あり、31年度は予算を半減いたしました。なお、31年度は未買収の範囲を精査して、32年度に向けた計画を作成してまいりたいと思います。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

福祉課長 亀里裕治君。

○ 福祉課長 亀 里 裕 治 君

6目地域振興基金繰入金500万円の計上は、地域における福祉活動の促進、快適な生活環境の形成などを目的にした基金で、老人婦人スポーツ大会へ40万円、タクシー利用料助成事業へ70万円、民生委員活動助成事業へ160万円、養護老人ホーム入所措置費へ230万円をそれぞれ充当する予算措置です。なお7目地域福祉基金繰入金については、今年度は後期高齢者への生活支援資金を実施しないことによる計上でございます。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

政策調整室長 内間常喜君。

○ 政策調整室長 内 間 常 喜 君

11目特定防衛施設周辺整備調整交付金基金の1億1,714万5,000円の繰り入れにつきましては、透析センター救急患者搬送船運営費、多目的屋内運動場運営費などに充てるための基金繰り入れでございます。14目真謝・西崎区住環境負担軽減事業基金の3,500万円につきましては、先に可決されました基金条例に基づいて、一般会計補正予算（第6号）で積み立てられました予算を、平成31年度において住宅防音工事の設計及び工事を行うための予算として繰り入れする措置でございます。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

総務課長 宮城弘和君。

○ 総務課長 宮 城 弘 和 君

37ページでございます。20款1項1目繰越金、前年度同額の費目存置でございます。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

住民課長 島袋英樹君。

○ 住民課長 島 袋 英 樹 君

歳入38ページをお願いいたします。21款1項1目延滞金、2目加算金、3目過料はそれぞれ費目存置でございます。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

会計管理者 山城直也君。

○ 会計管理者 山城直也君

39ページ、21款2項1目村預金利子は22万4,000円の計上です。昨年より79万4,000円の減額計上ですが、同じく金利の低下によるものでございます。

○ 議長 渡久地政雄君

総務課長 宮城弘和君。

○ 総務課長 宮城弘和君

40ページでございます。21款3項1目滞納処分費、3目違約金及び延滞利息、4目過年度収入の細節1. 過年度収入は費目存置でございます。

○ 議長 渡久地政雄君

農林水産課長 西江忍君。

○ 農林水産課長 西江忍君

同じく4目過年度収入、細節13. 特定地域支援対策事業農協負担分3,429万4,000円の計上は、平成30年度で整備いたしました黒糖工場の精脱葉施設ハーベスター2台の農協負担分を計上してございます。

○ 議長 渡久地政雄君

福祉課長 亀里裕治君。

○ 福祉課長 亀里裕治君

同じく過年度収入において、細節57. も費目存置でございます。

○ 議長 渡久地政雄君

政策調整室長 内間常喜君。

○ 政策調整室長 内間常喜君

5目地域振興事業助成金376万円につきましては、旧対米請求権事業でございまして、10款教育費等に充当する予算であり、詳細は歳出で御説明申し上げます。

○ 議長 渡久地政雄君

総務課長 宮城弘和君。

○ 総務課長 宮城弘和君

6目雑入におきましては、多岐にわたりますので、新規項目の細節57. 細節106. 細節1299. を担当課から御説明申し上げます。その他の細節につきましては、おおむね前年度並みの計上となっております。

○ 議長 渡久地政雄君

農林水産課長 西江忍君。

○ 農林水産課長 西江忍君

歳入41ページの細節57. 土地改良施設維持管理適正化事業180万円の計上は、28年度から積み立てしておりました賦課金が満期になりますので、土地改良施設の修繕工事等に係る補助金の計上でございます。細節106. 「宝くじ松」配付・植栽事業100万円の計上は、平成30年度も行いましたが、ゴヘズ南側の松苗木購入に係る補助金の計上でございます。日本緑化センターより松の助成事業を申請していきたいと思っております。

○ 議長 渡久地政雄君

商工観光課長 万寿祥久君。

○ 商工観光課長 万寿祥久君

細節1299. 町イチ村イチ助成金20万円の計上につきましては、2年に1度東京有楽町で開催されます全国の町村が集まったのピーアールイベント事業に今年度該当年ということで、これは市町村会からの助成がありまして、それでピーアールをしてまいります事業となっております。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

総務課長 宮城弘和君。

○ 総務課長 宮 城 弘 和 君

42ページでございます。21款諸収入、4項1目貸付金元利収入の細節1. 公営企業貸付金元利収入1,925万8,000円につきましては、フェリー建造事業での辺地事業債の元利償還金分でございます。細節2. こども医療費貸付助成事業は費目存置でございます。

43ページでございます。22款1項1目村債でございます。本年度3億7,770万円で前年度比較で1億9,980万円の減額となっております。7節臨時財政対策債につきましては、前年度実績の9割の9,000万円を計上してございます。10節辺地対策事業債につきましては、細節14. まちづくり支援事業の野球場整備事業B&G体育館整備事業に9,690万円、細節18. 伊江小学校教員宿舎整備事業に1億1,430万円、細節19. 伊江中学校教員宿舎整備事業に3,370万円、細節20. 農業基盤整備事業（西部西）880万円、細節21. 馬場並里線整備事業に990万円、細節22. 村立保育所建設事業に1,000万円をそれぞれ起債充当する予定でございます。13節緊急防災・減債対策事業債につきましては、細節1. 学校ブロック塀改修工事に810万円を充当するものでございます。

○ 議長 渡久地 政 雄 君

議案第7号に関する提案理由の説明の途中ではありますけれども、お諮りします。

本日の会議は延会したいと思います。御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。したがって本日は、延会することに決定しました。

あしたは、歳出の説明から行いたいと思います。

これで本日の会議を閉じます。

(延会時刻16時46分)